

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2004-518202
(P2004-518202A)

(43) 公表日 平成16年6月17日(2004.6.17)

(51) Int. Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
G06F 13/00	G06F 13/00	510C
G06F 12/00	G06F 13/00	510B
G06F 17/60	G06F 13/00	540A
	G06F 12/00	546A
	G06F 17/60	142
	審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 56 頁) 最終頁に続く	5B082

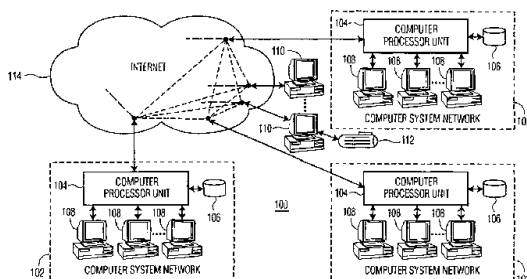
(21) 出願番号 特願2002-557111 (P2002-557111)
 (86) (22) 出願日 平成13年10月24日 (2001.10.24)
 (85) 翻訳文提出日 平成15年4月18日 (2003.4.18)
 (86) 国際出願番号 PCT/US2001/051227
 (87) 国際公開番号 W02002/056578
 (87) 国際公開日 平成14年7月18日 (2002.7.18)
 (31) 優先権主張番号 60/242,848
 (32) 優先日 平成12年10月24日 (2000.10.24)
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 501263810
 トムソン ライセンシング ソシエテ ア
 ノニム
 Thomson Licensing S
 . A.
 フランス国, エフ-92100 ブロー
 ニュ ビヤンクール, ケ アルフォンス
 ル ガロ, 46 番地
 (74) 代理人 100087321
 弁理士 渡辺 勝徳
 (72) 発明者 ヘイワード, モンテ デユエイン
 アメリカ合衆国 ワシントン州 シアトル
 サード・アベニュー 2301 マービ
 ン・ガーデンズ
 Fターム(参考) 5B082 HA05 HA08
 最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを使用して広告を配信する方法、記録媒体、および伝送媒体

(57) 【要約】

広告配信方法は、メディア・ファイルを再生するための埋め込み型メディア・プレーヤ・ページをメディア・デバイス(110)に送信するステップを含む。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、メディア・デバイス(110)のユーザがブラウザに対するブックマークを作成することを可能にする。ブックマークは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを指す。ブックマークは、メディア・ファイルのアドレスをパラメータとして含む。メディア・ファイルを再生するためにブックマークがブラウザ内で使用されたとき、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告を広告サーバー(104)に対して要求を出すようメディア・デバイス(110)に命令を出す。



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

メディア・ファイルを再生するための埋め込み型メディア・プレーヤ・ページをメディア・デバイスに送信するステップを含む、広告を配信する方法であって、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、前記メディア・デバイスのユーザがブラウザに対するブックマークを作成することを可能にし、前記ブックマークは前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを指し、前記ブックマークは前記メディア・ファイルのアドレスをパラメータとして含み、前記メディア・ファイルを再生するために前記ブックマークが前記ブラウザ内で使用されたとき、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告を広告サーバーに対して要求を出すよう前記メディア・デバイスに命令を出す方法。

10

【請求項 2】

前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが、前記メディア・デバイスに記憶されたメディア・プレーヤを、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに埋め込むためのオブジェクトとして呼び出す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが、所定の時間間隔で前記広告サーバーに対して広告の要求を出すよう前記メディア・デバイスに命令を出す、請求項 1 に記載の方法。

20

【請求項 4】

前記ブックマークがユニフォーム・リソース・インディケータ (URI) であり、前記メディア・ファイルの前記アドレスが URI である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ブックマークが更に、著作権識別子とメディア・プレーヤ識別子のうちの少なくとも一方を含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記メディア・ファイルが、オーディオ・ファイル、ビデオ・ファイル、テキスト・ファイルのうちの少なくとも 1 つである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記メディア・ファイルが、再生のためにストリーミングとダウンロードのうちの少なくとも一方によって前記メディア・デバイスに通信される、請求項 6 に記載の方法。

30

【請求項 8】

前記メディア・デバイスによってユーザに対して表示された複数のメディア・ファイルのリストからメディア・ファイルを選択するよう前記ユーザに促すステップを更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記リストが、前記データベースの検索に回答して前記ユーザに対して表示され、前記データベースが更に、前記複数のビデオ・ファイルのそれぞれについての各記述データを含む、請求項 8 に記載の方法。

40

【請求項 10】

前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが前記メディア・デバイスに送信される度に、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告を広告サーバーに対して要求を出すよう前記メディア・デバイスに命令を出す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが前記広告サーバーのアドレスを参照として含む、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

広告 (206) を配信するようプロセッサに指示するためのコンピュータ・プログラム・

50

コードを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、
メディア・ファイルを埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ内で再生するようメディア
・デバイス(110)に命令を出すための第1のコード・セグメントと、
前記メディア・デバイス(110)のユーザが前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ペ
ージを使用してブラウザに対するブックマークを作成することを可能にするための第2の
コード・セグメントとを含み、前記ブックマークは前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ペ
ージを指し、前記ブックマークは前記メディア・ファイルのアドレスをパラメータとして
含み、
前記メディア・ファイルを再生するために前記ブックマークが前記ブラウザ内で使用され
たとき、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、前記埋め込み型メディア・プレ
ーヤ・ページに表示するための広告(206)を広告サーバー(104)に対して要求を
出すよう前記メディア・デバイス(110)に命令を出す記録媒体。

10

【請求項13】

前記メディア・デバイス(110)に記憶されたメディア・プレーヤを、前記埋め込み型
メディア・プレーヤ・ページに埋め込むためのオブジェクトとして呼び出すための第3の
コード・セグメントを更に含む、請求項12に記載の記録媒体。

【請求項14】

前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告(206)を所定の時
間間隔で前記広告サーバー(104)に対して要求を出すよう前記メディア・デバイス(
110)に命令を出すための第3のコード・セグメントを更に含む、請求項12に記載の
記録媒体。

20

【請求項15】

前記ブックマークがユニフォーム・リソース・インディケータ(URI)であり、前記メ
ディア・ファイルの前記アドレスがURIである、請求項12に記載の記録媒体。

【請求項16】

前記メディア・ファイルが、オーディオ・ファイル、ビデオ・ファイル、テキスト・ファ
イルのうちの少なくとも1つである、請求項12に記載の記録媒体。

【請求項17】

前記メディア・ファイルが、再生のためにストリーミングとダウンロードのうちの少な
くとも一方によって前記メディア・デバイス(110)に通信される、請求項16に記載の
記録媒体。

30

【請求項18】

前記メディア・デバイス(110)によってユーザに対して表示された複数のメディア・
ファイルのリストからメディア・ファイルを選択するよう前記ユーザに促すための第3の
コード・セグメントを更に含む、前記リストが、前記データベース(106)の検索に応
答して前記ユーザに対して表示され、前記データベース(106)が、前記複数のビデオ
・ファイルのそれぞれについての各記述データを含む、請求項12に記載の記録媒体。

【請求項19】

前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが前記メディア・デバイス(110)に送信
される度に、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告(206
)を広告サーバー(104)に対して要求を出すよう前記メディア・デバイス(110)
に命令を出すための第3のコード・セグメントを更に含む、請求項12に記載の記録媒体

40

【請求項20】

前記第3のコード・セグメントが前記広告サーバー(104)のアドレスを参照として含
む、請求項19に記載の記録媒体。

【請求項21】

広告(206)を配信するようプロセッサに指示するためのコンピュータ・プログラム・
コードでエンコードされた搬送波に埋め込まれたデータ信号を伝送する伝送媒体であって

50

メディア・ファイルを埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ内で再生するようメディア・デバイス(110)に命令を出すための第1のコード・セグメントと、
前記メディア・デバイス(110)のユーザが前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを使用してブラウザに対するブックマークを作成することを可能にするための第2のコード・セグメントとを含み、前記ブックマークは前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを指し、前記ブックマークは前記メディア・ファイルのアドレスをパラメータとして含み、
前記メディア・ファイルを再生するために前記ブックマークが前記ブラウザ内で使用されたとき、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告(206)を広告サーバー(104)に対して要求を出すよう前記メディア・デバイス(110)に命令を出す伝送媒体。

10

【請求項22】

前記メディア・デバイス(110)に記憶されたメディア・プレーヤを、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに埋め込むためのオブジェクトとして呼び出すための第3のコード・セグメントを更に含む、請求項21に記載の伝送媒体。

【請求項23】

前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告(206)を所定の時間間隔で前記広告サーバー(104)に対して要求を出すよう前記メディア・デバイス(110)に命令を出すための第3のコード・セグメントを更に含む、請求項21に記載の伝送媒体。

20

【請求項24】

前記ブックマークがユニフォーム・リソース・インディケータ(URI)であり、前記メディア・ファイルの前記アドレスがURIである、請求項21に記載の伝送媒体。

【請求項25】

前記メディア・ファイルが、オーディオ・ファイル、ビデオ・ファイル、テキスト・ファイルのうちの少なくとも1つである、請求項21に記載の伝送媒体。

【請求項26】

前記メディア・ファイルが、再生のためにストリーミングとダウンロードのうちの少なくとも一方によって前記メディア・デバイス(110)に通信される、請求項25に記載の伝送媒体。

30

【請求項27】

前記メディア・デバイス(110)によってユーザに対して表示された複数のメディア・ファイルのリストからメディア・ファイルを選択するよう前記ユーザに促すための第3のコード・セグメントを更に含む、前記リストが、前記データベース(106)の検索に回答して前記ユーザに対して表示され、前記データベース(106)が、前記複数のビデオ・ファイルのそれぞれについての各記述データを含む、請求項21に記載の伝送媒体。

【請求項28】

前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが前記メディア・デバイス(110)に送信される度に、前記埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告(206)を広告サーバー(104)に対して要求を出すよう前記メディア・デバイス(110)に命令を出すための第3のコード・セグメントを更に含む、請求項21に記載の伝送媒体。

40

【請求項29】

前記第3のコード・セグメントが前記広告サーバー(104)のアドレスを参照として含む、請求項28に記載の伝送媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

本発明は、オーディオ・ファイルやビデオ・ファイルなどのメディア・ファイルを再生するためのメディア・プレーヤに関し、より詳細には、埋め込み型またはラップされたメディア・プレーヤに関する。

50

【0002】

メディア・プレーヤ・アプリケーションと共にコンテンツを提供するための「ラップされた(wrapped)」または「埋め込み型または組込み型(embedded)」などと呼ばれる内蔵型メディア・プレーヤが普及してきている。メディア・プレーヤは、マルチメディア・デバイス中にローカルに記憶されたオーディオ・ファイルおよびビデオ・ファイル、または遠隔(リモート)の記憶場所から通信インタフェースを介してストリーミング/ダウンロードされるオーディオ・ファイルおよびビデオ・ファイルを出力するアプリケーションである。ラップされた、または埋め込み型メディア・プレーヤは、データ表示内に埋め込まれる表示アプリケーションである。データ表示の例としては、ウェブ・ページ、電子番組ガイド(Electronic Programming Guide: EPG)や、画像を作成するその他のソフトウェア・アプリケーションがある。データ表示コードは、クライアント側にあるメディア・プレーヤを、データ表示内に埋め込むためのオブジェクト(object)として呼び出すスクリプティング(scripting)を含んでいてもよい。あるいは、機能的なメディア・プレーヤ・アプレット(media player applet)がデータ・ページのダウンロードに付随する場合もあり、データ・ページはこのアプレット(applet)によって生成されるメディア・プレーヤを埋め込むように構成される。

10

【0003】

コンテンツ・プロバイダの多くは、この埋め込み技法を採用する。というのは、周囲のウェブ・ページが、メディア体験を金銭化する手段として広告スペースまたはブランド表示スペースを提供するからである。しかし、メディア・プレーヤを埋め込む既知の埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、幾つかの欠点を有する。第1に、特にストリーミング・ビデオ・コンテンツに関しては、従来の埋め込み型メディア・プレーヤ・ページでは、一般に、すべてのビデオ・データが1つのサイズで表示され、それにより画像構成が固定サイズのビデオ表示領域によって切り取られてしまう。このことは、同期マルチメディア統合言語(SMIL: Synchronized Multimedia Integration Language)ファイルの場合は特に問題である。SMILファイルは、拡張可能マークアップ言語(Extensible Markup Language: XML)構文を使用して、ビデオ、オーディオ、テキスト、グラフィック画像、ハイパーリンクをまとめる、ハイパーテキスト・マークアップ言語(Hypertext Markup Language: HTML)のようなファイルである。SMILファイルでは、ファイルの表示が標準的な切り取り技法によって短く切られた場合、入手可能な画面コンテンツのうちのすべてがユーザに対して表示されないことがある。さもなければ、ユーザは、手作業で埋め込み型メディア・プレーヤをビデオ表示のサイズに合うように調節しなければならない。

20

30

【0004】

更に、埋め込み型メディア・プレーヤで再生されるメディア・ファイルをユーザが視聴することができる間、ユーザがブラウザを使用して作成したブックマーク(bookmark)は、通常、メディア・ファイル自体を指す。メディア・ファイルに直接ブックマークを付すと、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページのコンテンツを経由しなくなり、ユーザが後でそのメディア・ファイルを再生する間に広告コンテンツおよびブランド表示からの収入が発生しなくなる。

40

【0005】

更に、埋め込み型メディア・プレーヤの使用からデータを収集すれば、コンテンツ・プロバイダが視聴者の興味や関心を測定するのに役立てることができる。例えば、既知の埋め込み型メディア・プレーヤ・ページでは、ユーザがメディア・ファイルを最後まで再生したか、あるいはメディア・ファイルの再生が終了する前に埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを閉じたかを示すデータは収集されていない。また、ユーザがメディア・ファイルの再生終了後に埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを開いたままにしていたかどうかを示すデータも生成されていない。このような情報を利用すれば、メディア・ファイル

50

の人気や、照会検索に対するメディア・ファイルの関連性（ファイルがユーザに対して検索結果として識別されるとき）を評価することができ、また、ウェブ・ページ内に埋め込まれたメディア・プレーヤの周囲のコンテンツに対するユーザの興味のレベルを識別することができる。

【0006】

広告を配信する方法は、メディア・ファイルを再生するための埋め込み型メディア・プレーヤ・ページをメディア・デバイスに送信するステップを含んでいる。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、メディア・デバイスのユーザがブラウザに対するブックマークを作成することを可能にする。ブックマークは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを指す。ブックマークは、メディア・ファイルのアドレスをパラメータとして含んでいる。メディア・ファイルを再生するためにブックマークがブラウザ内で使用されたとき、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するための広告を広告サーバーに対して要求を出すようメディア・デバイスに命令を出す。この方法によれば、ブラウザ内でブックマークが使用される度に広告をユーザに見せることができる。

10

【0007】

添付の図面に、本発明の好ましい実施形態、並びに本開示に係る他の情報を示す。

【0008】

本明細書では以下の用語を定義する。

「スクリプト (script)」 一般に、PerlやJava（登録商標）などのインタプリタ型言語で書かれた短いプログラムであり、通常は、データおよびブラウザを管理するための命令を提供する。

20

「スクリプティング (scripting)」 静的HTMLページを補うサーバー側またはクライアント側のプログラミングであって、通常は、Perl、Java（登録商標）、Java（登録商標）Scriptなどの言語で書かれ、コモン・ゲートウェイ・インタフェース (Common Gateway Interface: CGI) スクリプトと共に使用されることもある。

【0009】

インターネットは、世界的なコンピュータ・ネットワーク・システムであり、あるコンピュータにおけるユーザが通信ネットワークのうちの一つに接続されて情報を得たり、別のコンピュータにおけるユーザと通信したりすることのできる通信ネットワークのネットワークである。インターネットの最も多く利用されている部分は、ワールド・ワイド・ウェブ (World Wide Web) である（しばしば「WWW」と略され、また「ウェブ (Web)」とも呼ばれる）。ウェブの最も際立った特徴の一つは、情報を相互参照する方法であるハイパーテキストを使用する点である。ほとんどのウェブサイトでは、幾つかの単語または句が、周囲のテキストと異なる色のテキストで表示され、そのような語句が他のウェブサイトへのリンクであることが示される。これらのリンクは、ユニバーサル・リソース・インディケータ (Universal Resource Indicator: URI) またはユニバーサル・リソース・ロケータ (Universal Resource Locator: URL) と呼ばれるタグを使用することにより、インターネット上の他のリソースを識別する。例えば、http://www.yahoo.comは、yahoo.comにあるウェブ・ページを識別するURIである。ボタン、画像、または画像の一部が「クリック可能」である場合もある。ウェブを使用すると、何百万ページもの情報にアクセスすることができる。インターネット・ブラウザを使用してウェブ「サーフィン」が行われるが、インターネット・ブラウザのうちで現在最も普及しているのは、Netscape Navigator（商標）およびMicrosoft Internet Explorer（商標）である。使用する特定のブラウザに応じて、特定のウェブサイトの体裁は僅かに異なる場合がある。ブラウザの中には「プラグイン (plug-in)」を有するものがあり、これは、アニメーション、バーチャル・リアリティ（仮想現実）、音声、ビデオ、およびその他の形式のマルチメディアを提供するも

30

40

50

のである。

【0010】

図1を参照すると、相互接続されたコンピュータ・システム・ネットワーク102のシステム100の概要が図式化されて示されている。各コンピュータ・システム・ネットワーク102は、対応するローカル・コンピュータ・プロセッサ・ユニット104を含み、これは、対応するローカル・データ記憶ユニット106およびローカル・ネットワーク・ユーザ108に結合されている。コンピュータ・システム・ネットワーク102は、例えばローカル・エリア・ネットワーク(Local Area Network: LAN)またはワイド・エリア・ネットワーク(Wide Area Network: WAN)とすることができる。ローカル・コンピュータ・プロセッサ・ユニット104は、前述のインターネット114を介して複数のクライアント110に選択的に結合される。複数のクライアント110ではそれぞれ、スキャナ、バーコード・リーダー、プリンタ、その他のインタフェース・デバイスなど、様々なマルチメディア・デバイス112がそのローカル・コンピュータ・システムに接続されている。クライアント110は、インターネット・ブラウザでプログラムされ、特定のウェブ・ページのコンテンツにアクセスするために、そのウェブ・ページの場所を捜し出して(マウスでクリックするなどにより)選択する。このウェブ・ページのコンテンツは、コンピュータ・システム・ネットワーク102のローカル・データ記憶ユニット106上にある。ウェブ・ページは、他のコンピュータ・システムおよび他のウェブ・ページへのリンクを含んでいてもよい。

10

【0011】

クライアント110は、コンピュータ端末、インターネット・プロトコル(Internet Protocol: IP)を使用してインターネットを介して通信することのできるページャ(pager)、インターネット・アクセスを備えたキオスク(Kiosk)端末、PDAなどの電子手帳(例えばPalm、Inc.製のPALMデバイス)とすることができ、あるいはインターネット対応テレビジョンなど、双方向インターネット通信が可能なその他のデバイスとすることができる。クライアント110はまた、無線アクセス・プロトコル(Wireless Access Protocol: WAP)または第3世代(3G)互換プロトコルを使用してインターネットを介して接続および通信する携帯型装置(例えば、セルラー(PHS)電話機や携帯電話機)など、無線デバイスであってもよい。

20

30

【0012】

図1Aは、例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページをクライアント110に提供するためのシステム100Aの概要を図式化したものである。システム100Aは一般に、システム100に関して上述したインターネット構成を利用する。システム100Aは、インターネット114に接続された複数のクライアント110を含んでいることが好ましい。システム100Aは少なくとも1つのメディア・ファイル・ソース116も含み、これはコンピュータ・システム・ネットワーク102(図1)として構成することができる。何れにしてもメディア・ファイル・ソース116は、インターネット114を介してアクセス可能であり、クライアント110上で再生されるように、少なくとも1つのメディア・ファイルをインターネット114を介して提供する。

40

【0013】

本明細書では、用語「メディア・ファイル(media file)」には、オーディオ形式、ビデオ形式、テキスト形式、対話形式、およびマルチメディア形式のデータ・ファイルや「ストリーミング・メディア・ファイル」が含まれる。「ストリーミング(streaming)・メディア・ファイル」には、通常はインターネットまたは他のネットワーク環境を介してクライアントに配信され、ファイル全体の配信が完了する前にクライアント上で再生が開始する、オーディオ形式、ビデオ形式、テキスト形式、双方向形式、およびマルチメディア形式のデータ・ファイルが含まれる。これにより、ユーザはファイルが全部ダウンロードされるまで待つ必要がなく、できるだけ早くストリームを再生することができる。歌、政治演説、ニュース放送、映画予告編、再生可能なアニメーションを含

50

め、ほぼ無限の様々なメディア・コンテンツが存在する。

【0014】

すでに何百万ものメディア・ファイルが存在し、メディア・ファイル・ソース116からワールド・ワイド・ウェブ(WWW)を介して入手可能である。これらのメディア・ファイルの多くは、ストリーミング・メディア・ファイル・フォーマットに適合する。様々なストリーミング・メディア・ファイル・フォーマットが存在するが、大多数のストリーミング・メディア・ファイルは、REALAUDIO(商標)、REALVIDEO(商標)、MICROSOFT WINDOWS(登録商標) MEDIA FORMAT(商標)、FLASH(商標)、APPLE QUICKTIME(商標)、MPEG-2レイヤ3オーディオ、およびMP3の何れかとしてエンコード(符号化)されている。MP3ファイルやQUICKTIME(商標)など、ある種のファイルは、ストリーミング(完全に受信されない)ファイルとダウンロード(完全に受信される)ファイルの両方として使用することができる。

10

【0015】

システム100Aはまた、少なくとも1つの顧客システム118、少なくとも1つの広告システム120、および少なくとも1つのメディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122も備える。各システム118、120、122は、インターネット114に接続され、図1に関して上述したコンピュータ・システム・ネットワーク102として構成することができる。以下、各システムについて、例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの記述との関連で詳細に述べる。以下では、「埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ」とは、ブラウザによるコンテンツ表示を指示し、何らかの動作を行うようクライアントに命令を出す基礎的なコードと、ブラウザ・ウィンドウ中にウェブ・ページとして実際に表示されるコンテンツの両方のことをいう。

20

【0016】

例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの詳細について述べる前に、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを提供する好ましい方法の一つについて述べる。クライアント110のユーザが、前述の方式でインターネット・ブラウザを使用してインターネット114を介して顧客システム118にアクセスする。顧客システム118は、インターネット114を介してクライアント110にウェブ・ページを送信する。顧客システム118は、例えばウェブ・ポータル・サイトとすることができ、1箇所に集中化された共通インタフェースを介して、スポーツ・ニュース、世界のニュース、天気情報、旅行情報など多様な情報へのアクセスを提供する。本明細書では、顧客システム118をウェブ・ポータル・サイトとして述べるが、これは決して必須ではなく、顧客システム118はどんな形式のコンテンツまたはサービスを提供してもよいことを理解されたい。例えば顧客システム118は、ポータル・サイトから選択されたラジオ局からストリーミングされるオーディオ放送を提供することもできる。

30

【0017】

顧客システム118からクライアント110に送信されるウェブ・ページは、メディア・ファイル検索プロンプト(prompt)を含む。ユーザが選択を行うためのプロンプトとして、「クリック可能な」またはユーザからの入力を受け入れることのできる、任意の句(phrase:フレーズ)やアイコンなどを考えることができる。2つの「クリック可能な」選択肢をユーザに提供することは、本質的に、選択を行うようテキスト形式のプロンプトで、例えば「AかBか選択して下さい」というプロンプトで直接的にユーザに促すことと同等である。一般に、メディア・ファイル検索プロンプトは、検索ウィンドウとして構成することができる(多くの検索エンジンでよくみられるように)、ストリーミング・オーディオ・ファイルまたはビデオ・ファイルなどのメディア・ファイルに対する検索基準(search criteria)を入力するようユーザに促す。検索基準は顧客システム118に送信され、次いで顧客システム118は、インターネット114を介して検索基準をメディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122に送信する。顧客システム118は、これらの検索機能のライセンスを供与することもでき、そうで

40

50

ない場合は、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122にデータを投入するエンティティ(entity: 実体)から検索機能を得ることもできる。

【0018】

メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122は、複数のメディア・ファイルが内部で索引付けされたデータベースを備える。メディア・ファイルのデータベースは、メディア・ファイル自体を含むのではなく、システム100A中の複数のメディア・ファイル・ソース116から入手可能なメディア・ファイルを識別するデータを含むことが好ましい。データベース内で索引付けされた各メディア・ファイルについて記憶されるデータの例としては、メディア・ファイルを参照するURIやURLなどの形式をとるメディア・ファイルのウェブ・アドレス、メディア・ファイルの再生長さ(即ちメディア・ファイルがメディア・プレーヤ中で最初から最後まで再生されるのに掛かる時間)、メディア・ファイルについての固有識別子、およびメディア・ファイルのタイプ(SMILファイル、オーディオ・ファイル、ビデオ・ファイル、REALAUDIO(商標)ファイル、WINDOWS(登録商標)MEDIA(商標)ファイルなど)がある。データベースはまた、索引付けされた各メディア・ファイルのコンテンツを記述する記述データを含んでいてもよく、データベースは、当業者に知られている従来の検索エンジン技法を用いてデータ投入することができる。知られている技法の一つは、「ロボット(robot)」または「スパイダー(spider)」と呼ばれるプログラムを利用するものであり、このプログラムは、文書(例えばウェブ・ページ)を検索してネットワークを事前横断し、文書中で見つかったキーワードの大規模なインデックス・ファイルを構築する。例として、オーディオ・ファイルに関する記述データは、オーディオ・データが本質的に音楽かどうか、歌の題名、アーティスト、音楽のタイプ、著作権データなどを識別することができる。

10

20

【0019】

メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122は、インターネット114を介して検索結果をXMLなどの形式で顧客システム118に送信する。顧客システム118は、XMLの結果をHTML(ハイパーテキスト・マークアップ言語)形式に変換し、その結果を、好ましくはメディア・ファイル・ソース116にあるメディア・ファイルへのリンクのリストを含むウェブ・ページとしてクライアント110に送信し、ユーザの検索基準を満たす。例として、クライアント110におけるユーザが、「パール・ハーバー」および「映画予告編」を求める検索要求を入力する。検索要求は、顧客システム118によって受信され、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122に送信される。次いで、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122は、ローカルおよびリモートのデータベース中で、この検索要求を満たす索引付けされたメディア・ファイルを検索する。ユーザの検索要求を満たすストリーミング・ビデオ・ファイルが5つ索引付けされていると仮定すると、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122は、これらの結果を顧客システム118に送信する。これらの結果は、各ビデオ・ファイルの再生長さ、各ビデオ・ファイルのURIアドレス、ビデオ・ファイルの符号化ビット・レート、ファイル・フォーマット、各ビデオ・ファイル固有のデータベース識別子、各ビデオ・ファイルのフレーム寸法データ、またはデータベースに含まれる他の任意の情報を含んでいてもよい。次いで、顧客システム118は検索結果を、クライアント110のブラウザを使用して、ユーザに対して表示されるように、カスタマイズされたHTMLページ中でクライアント110に送信する。

30

40

【0020】

次いで、クライアント110のユーザは、ユーザに対して表示された検索結果中にリストされたビデオ・ファイルのうちの一つへのリンクをクリックすることにより、そのビデオ・ファイルに含まれるビデオ・データを視聴することを決定する。選択したビデオ・ファイルへのリンクをユーザが「クリック」すると、顧客システム118からクライアントに送信されるJava(登録商標)Scriptファイルなどのスクリプト・ファイルが、顧客システム118に埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの要求を出すようクライア

50

ントに命令を出す。以下に、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの詳細について述べる。

【0021】

図1Aには、例示のみの目的で個々のシステムを別個の機能ブロックとして示してあるが、図示および記述した機能の幾つかまたはすべてを物理的に1つまたは複数のシステム内で結合することもできることを理解されたい。例えば、顧客システム118が広告システム120の機能を提供することもできる。

【0022】

図2は、顧客システム118からインターネット114を介して送信され、クライアント110によりユーザに対して表示される例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの図である。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、機能メディア・プレーヤ・オブジェクト(RealPlayerプラグインなど)への参照を含む。参照は、ファイル、メディア・オブジェクト、またはメモリ構成に記憶された実行可能なコンピュータ・コードを参照する、タグ(ユニバーサル・リソース・インディケータURIやURLなどのファイル・ロケータとしての、またはディレクトリ構造を介してアクセスされるファイル/オブジェクトとしての)である。参照タグ(reference tag)は、メディア・ファイルの出力を制御するためのメディア・プレーヤ・アプレットのダウンロードをトリガ(trigger)することもできるが、メディア・プレーヤ・オブジェクトは、一般にはクライアント上にある。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはまた、少なくとも1つの広告システム120から表示用に提供される1つまたは複数の広告への参照もURLによって含んでいる。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはまた、表示しようとする1つまたは複数のブランド表示ロゴへの参照も含むことができる。ブランド表示ロゴへの参照も、顧客システム118またはコンピュータ・システム102から入手可能なグラフィックス・ファイルのURLアドレスとすることができる。グラフィックス・ファイルは、GIF(Graphic Interchange Format)のグラフィックス・ファイル・フォーマット、または別のタイプの圧縮/解凍されたグラフィック・ファイル・フォーマットのものとするすることができる。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはまた、検索照会入力フォーム(例えば検索ウィンドウ)およびクリック可能な検索コマンド・ボタンも含むことができる。以上の参照および機能は、HTMLフレームセット内に含めてもよい。

【0023】

図2を参照すると、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、クライアント110のMicrosoft Internet Explorerなどのブラウザによって生成されたポップアップ・ウィンドウ(pop up window)200中に示されている。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、ビデオ表示領域202(埋め込み型プレーヤがビデオ・ファイルを再生するとき)と、メディア・ファイルの出力を制御するためのコントロール(control)204を含んでいる。例示的なコントロール204は、再生ボタン、一時停止ボタン、停止ボタン、スライダ・バー、早送りボタンと巻戻しボタン、および、ストリーミングされるファイルに関するバッファ・ステータス情報を表示するためのステータス・ウィンドウを含む。以下、例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの自動サイズ調整機能について図2および図3を参照して述べる。

【0024】

ステップ300で、選択されたビデオ・ファイルに関するフレーム寸法データが入手可能な場合、即ちメディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122中で入手可能な場合は、ステップ302で、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、ユーザが再生するために選択したビデオ・ファイルに関するフレーム寸法データを受け取る。一実施形態では、フレーム寸法データは、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122から顧客システム118に送信され、検索結果と共にクライアント110に転送される(フレーム寸法データがメディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122から入手可能な場合)。ユーザが視聴するためにビデオ・ファイルを選択したと

10

20

30

40

50

き、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは顧客システム 118 からクライアント 110 に送信される。次いで、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、前述のようにクライアント 110 に転送されるフレーム寸法データを利用することができる。あるいは、フレーム寸法データは、ユーザがビデオ・ファイルを選択し、それによって埋め込み型メディア・プレーヤ・ページがクライアント 110 に送信されることになってから、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページと共に転送してもよい。フレーム寸法データが入手可能でない場合は、ステップ 301 で、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはデフォルト値 (default value) を使用し、デフォルト値が埋め込み型メディア・プレーヤ・ページと共に送信される。図 2 のビデオ表示領域 202 の幅 202 b には約 780 個のピクセルのデフォルト値、ビデオ表示領域の高さ 202 a には 348 個のピクセルのデフォルト値が一般に適切であることが分っているが、勿論、他の値を利用することもできる。

10

【0025】

フレーム寸法データは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページで再生されることになるビデオ・ファイルのフレーム高さの値およびフレーム幅の値を含んでいることが好ましい。これらの値は、ビデオ・ファイルのビデオ・データ中にある個別フレームの高さのピクセル総数、およびビデオ・ファイルのビデオ・データ中にある個別フレームの幅のピクセル総数を識別するものとして行うことができる。メディア・プレーヤは、ステップ 304 で埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ内で起動されたとき (即ち操作または実行されたとき)、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページによりオブジェクト (object) として呼び出される。ステップ 306 で、受信したフレーム寸法データ、またはデフォルト寸法値 (ステップ 300 でビデオ・ファイルに関するフレーム寸法データが入手不可能な場合) に基づいて、ビデオ表示領域 202 の高さ 202 a および幅 202 b (図 2) のサイズを動的に調整する。

20

【0026】

ビデオ表示領域 202 (図 2) のサイズをフレーム寸法データに基づいて動的に調整することにより、ビデオ・ファイル・データ (例えばピクチャ) は、意図された寸法で、またはそれを拡大または縮小した寸法で適切に表示される。特に、SMIL ファイルに関しては、ビデオ・データは切り取られない形式で表示されるが、このことは、ビデオ・データが切り取られ、しばしば視聴不可能になるか少なくとも満足できないものになる従来の埋め込み型プレーヤ・ページとは対照的である。

30

【0027】

ステップ 308 で、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが表示されるポップアップ・ウィンドウ 200 (図 2) の寸法のサイズ調整を、フレーム寸法データに基づいて、従ってビデオ表示領域 202 のサイズ調整に部分的に基づいて行う。ポップアップ・ウィンドウ 200 は、動的にサイズ調整したビデオ表示領域 202、コントロール 204、および埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの何れか他のコンテンツに対応するようにサイズ調整する。例えば、ポップアップ・ウィンドウ 200 の高さ 200 a および幅 200 b は、ビデオ表示領域 202 の寸法 202 a、202 b に対するポップアップ・ウィンドウの寸法 200 a、200 b に関する、予め定められる規則 (rule) に基づいてサイズ調整することができる。例示的な一実施形態では、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに関連する Java (登録商標) Script ファイル (即ち埋め込み型メディア・プレーヤ・ページと共にクライアント 110 に送信されたもの) が、予め定められる規則に従ってポップアップ・ウィンドウ 200 の様々な属性 (Microsoft Internet Explorer ブラウザ・ウィンドウの HSPACE、BORDER、および / または VSPACE 属性など) を調節する。

40

【0028】

例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはまた、ビデオ表示領域 202 の少なくとも 1 つの辺 203 に沿って表示されるコンテンツも含んでいる。コンテンツのタイプを幾つか挙げると、例えばこのコンテンツとして、広告 206、DOGPILE (商標) な

50

どのブランド表示ロゴ208、検索ウィンドウ210a、および検索コマンド・ボタン210bを挙げるができる。ステップ310で、このコンテンツを埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ内に動的に配置する。プレーヤ・ページの寸法、従ってポップアップ・ウィンドウ200の寸法は、ビデオ表示領域202の少なくとも1つの辺203とポップアップ・ウィンドウ200の辺201との間に、コンテンツのためのマージンが十分残るようにサイズ調整することができる。

【0029】

ポップアップ・ウィンドウ200の辺201およびビデオ表示領域202の辺203に対する相対的なこのコンテンツの位置決めもやはり、予め定められる規則に基づいて決定することができる。例えばこの規則は、ブランド表示ロゴ208をビデオ表示領域202の選択された辺203とポップアップ・ウィンドウ200の選択された辺201との間の中央に配置するものや、広告206をポップアップ・ウィンドウ200の向かい合う辺201間の中央に配置するものなどである。コントロール204も同様に配置することができる。予め定められる規則は更に、フレーム寸法データに少なくとも部分的に基づいて、コンテンツを異なる辺201、203に関して動的に位置決めするものとすることもできる。例えば、ビデオ表示領域の幅202bがフレーム寸法データによって特に広い幅に決定され、極端に広いポップアップ・ウィンドウは見た目が悪いまたは邪魔であると判定された場合は、選択されたコンテンツをビデオ表示領域202の側面の辺203に沿って配置するのではなく、ビデオ表示領域202の上または下に配置することができる。

【0030】

検索ウィンドウ210aおよび検索コマンド・ボタン210bにより、ユーザは、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122内で索引付けされたビデオ・ファイルなどのメディア・ファイルの検索の要求を出すことができる。検索結果は、前述の元の検索結果ページ内でユーザに対して表示することができる。次いで、ユーザは、前述のようにメディア・ファイルを選択することにより、第2のポップアップ・ウィンドウ中で別の埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを起動することができる。ユーザが検索をWINDOWS(登録商標) MEDIAファイルやMP3ファイルなど特定のメディア・タイプに限定することができるように、メディア・タイプ・チェックボックス・グリッド(図示せず)が埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示されてもよい。

【0031】

図1Aに関して述べたように、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ内のコンテンツとして表示されるように、少なくとも1つの広告システム120から提供されることになる1つまたは複数の広告への参照を含んでいる。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに含めるための広告の要求を出すようクライアントに命令を出す広告参照の例は、``となる。このIMG SRCコマンドは、「ad.GIF」という名前のファイル(theadservercompany.comにある)を、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ内に表示される画面画像として識別する。

【0032】

埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ内に位置するメディア・プレーヤは、通常のメディア・プレーヤがサポートするタイプのメディアをサポートする。埋め込み型メディア・プレーヤは、SMILストリーミング・ファイルなどのビデオ・ファイル(またはビデオ以外の文脈では他の適切なメディア・ファイル)を再生のために参照することが好ましい。埋め込み型メディア・プレーヤはまた、2次ソースからストリーミングされる広告(第2のビデオ・ファイルまたは画像)の表示もサポートする。ストリーミングされる広告は、任意選択で、ビデオ・ファイルのサイズ調整に従って調節することができる。ストリーミングされる広告はまた、ビデオ・ファイルに関連して選択される。例えば、以下のHTMLコードが顧客システム118からクライアント110に送信される(この例は図1および2を参照する。)

10

20

30

40

50

```
< E M B E D   T Y P E = " a p p l i c a t i o n / x - m p l a y e r 2 " N A M E
= " M e d i a P l a y e r "
S R C = " h t t p : / / t h e s t r e a m h o s t . c o m / t h e s t r e a m .
a s x "
W I D T H = 4 0 0   H E I G H T = 3 2 0 > < / E M B E D >
```

【0033】

このコマンド「EMBED TYPE」は、ポップアップ・ウィンドウ200に示すように、メディア・プレーヤ「x-mpayer2」をウェブ・ページに埋め込むようクライアント110に命じるMIMEベースのコマンドである。クライアント110は、埋め込み型メディア・プレーヤを実行し、NAMEコマンドからポップアップ・ウィンドウ200に「MediaPlayer」というタイトルを付ける。「thestream.asx」というタイトルのファイルが見つかり、このファイルが、「thestreamhost.com」にあるメディア・ファイル・ソース116からSRCによりインターネット114を介してストリーミングされる。ファイル「thestream.asx」は、WIDTHコマンドおよびHEIGHTコマンドで決定されるように、400水平ピクセル×320垂直ピクセルにサイズ調整されたウィンドウ202中で、埋め込み型メディア・プレーヤにより出力される。顧客システム118は任意選択で、広告を表示するために、以下の追加のHTMLコードをクライアント110に送信する。

```
< A D S E R V E R   T Y P E = " V I D E O S T R E A M "
S T R E A M S O U R C E = " h t t p : / / a d s e r v e r . a d s i t e . c o m
/ a d s p a c e . a s x "
W I D T H = 1 0 0   H E I G H T = 8 0 > ( / A D S E R V E R >
```

【0034】

このコマンド「ADSERVER TYPE」は、ビデオ・ベースの広告サーバーにアクセスするよう埋め込み型メディア・プレーヤに命令を出す。埋め込み型メディア・プレーヤは、ストリーミング・メディア・ファイル「adspace.asx」を捜し出し、「adserver.adsite.com」にある広告システム120に要求する。ストリーミング・メディア・ファイルは、クライアント110にストリーミングされ、ウィンドウ206中で埋め込み型メディア・プレーヤにより出力される。ウィンドウ206は、予め割り当てられた領域を利用してストリーミング・メディア広告および静的（静止画）広告を表示するものである。顧客システム118は、HTMLコードによって、100水平ピクセル×80垂直ピクセルのウィンドウ206中にストリーミング・メディア・ファイルを表示するようクライアント110に命令を出す。広告ウィンドウのサイズは、サイズ調整アルゴリズムを使用してビデオ・ファイルのサイズに従って（前述のように）選択することができる。この例では、顧客システム118は、水平ピクセルおよび垂直ピクセルに割り当てられたピクセルを4で割る（ $400 / 4 = 100$ 、 $320 / 4 = 80$ ）。このプロセスにより、ストリーミング・メディア広告を表示するためのウィンドウ206に対して100水平ピクセル×80垂直ピクセルの領域が定義される。ポップアップ・ウィンドウ200が変更またはサイズ調整された場合、クライアント110は、ウィンドウ202および206の領域のサイズを調節することができる。

【0035】

再び図2を参照するが、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはまた、メディア・ファイル・ソース116にあるメディア・ファイルへのハイパーリンク（hyperlink）214も含むことができる。これにより、ユーザは、再生およびブックマーク登録のためにメディア・ファイルに直接リンクすることができる。ブックマークは通常、対応するウェブ・ページまたはファイルのURIまたはURLを記憶することによって、そのウェブ・ページまたはファイルの位置に関連付けられる。埋め込み型メディア・プレーヤをブックマークに関連付けることにより、ブックマーク無しでアクセスする場合に比べ、特定の場所にあるメディアにアクセスするためのよりよい手段がユーザに提供される。例えば、ブックマークを介して捜し出されたMP3PRO（商標）メディア・ファイルの再生は

10

20

30

40

50

、標準的なMP3プレーヤ（デフォルトのメディア・プレーヤとしてイネーブル（enable）にされる）ではなく、埋め込み型メディア・プレーヤ（MP3PRO（商標）に適合した、ブックマークに関連するプレーヤ）を使用することで最適化される。埋め込み型メディア・プレーヤはまた、ブックマークで特定の広告に関連付けることもできる。例えば、同じメディア・ファイルであっても、REALAUDIO（商標）プレーヤをイネーブルにするブックマークでメディア・ファイルを再生する人は、QUICKTIME（商標）プレーヤをイネーブルにするブックマークで再生する場合とは異なる広告を受信する。

【0036】

追加でまたは別法として、例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、「クリック可能な」オプション212などにより「お気に入りに追加（add to favorites）」オプションをユーザに提供する。以下に述べるように、この「お気に入りに追加」オプションは、メディア・ファイルがオーディオ・ファイル、ビデオ・ファイル、テキスト・ファイル、マルチメディア・ファイルのどれであっても、またストリーミングであっても他のトランスポート・ファイル方式であっても、ユーザがメディア・ファイルを再訪する度に追加の広告収入の機会をもたらすように広告を配信するための例示的な方法を提供する。メディア・ファイルが厳密にオーディオ・ファイルである場合は、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはオーディオ・プレーヤを参照として呼び出すことは明らかにはずである。この場合は、図2の埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、ビデオ表示領域202を含まず、適切なコントロール204と、当業者にはよく知られている他のオーディオ・プレーヤ特有の機能を含むことになる。

【0037】

図4を参照すると、ステップ400で、前述のようにクライアント110のユーザにより検索結果ページから選択されるメディア・ファイルなどのメディア・ファイルを再生するために、「お気に入りに追加」機能を含む埋め込み型メディア・プレーヤ・ページがクライアント110に送信される。ステップ402で、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページにより表示される「お気に入りに追加」オプションをユーザが選択する。次いで、ステップ404で、クライアント110により使用されているMicrosoft Internet Explorerなどのインターネット・ブラウザ用のブックマークが、再生されるメディア・ファイルに対してではなく、ユーザに表示される埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに対して作成される。ブックマークは、URIアドレスやURLアドレスなどにより埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを指し、再生されるメディア・ファイルのアドレスをパラメータとして含む。ブックマークの例は以下のとおりである。

```
http://theCustomer.com/player/player__fset.html?http://www.recordarchive.com/real__audio/lies.ram&cp=2000+Mercury&spk=2113761124&rm
```

このURLの最初の部分（theCustomer.com/player/player__fset.html）は、顧客システム118にある標準的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページのアドレスである。ブックマークの「？」以降は、メディア・ファイル・ソース116にあるメディア・ファイルのアドレス（http://www.recordarchive.com）、メディア・プレーヤ・タイプ（real__audio）、著作権情報（lies.ram&cp=2000+Mercury）、メディア・ファイル識別番号（2113761124&rm）など、メディア・ファイル特有のパラメータを含む。メディア・ファイル識別（ID）番号は、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122からの、メディア・ファイルに関連する固有識別子であり、ユーザがファイルへのアクセス権を有するべきかどうかの承認に使用することができる。顧客システム118からクライアント110に送信される埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが顧客システム118からクライアント110に送信される度に比較的一定であるすべてのHTMLコードおよびフレーム

セットを含むが、どのメディア・ファイルが埋め込み型メディア・プレーヤによって再生されるかなど、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページがクライアント110により表示される度に異なるものに関するパラメータに依拠する。

【0038】

ブックマークは通常、ステップ406でユーザがメディア・ファイルを参照するブックマークを選択したときに、そのメディア・ファイルを再生するための埋め込み型メディア・プレーヤ・ページをクライアント110に表示させるのに必要な情報を含んでいる。ユーザがブックマークを選択すると、クライアント110はブラウザを介して、ブックマークのURLアドレスを使用して埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを起動する。ステップ400と同様に、ブックマーク中のパラメータとして識別されたメディア・ファイルを再生するために、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが再びクライアント110に送信される。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに含まれ、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの参照およびフレームセットにより定義される、その他のコンテンツも表示される。

10

【0039】

前述のように、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ内の広告システム120への参照は、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示するために、HTTP要求などによって少なくとも1つの広告を少なくとも1つの広告システム120に要求するようクライアント110に命令を出す。従ってブックマークは、メディア・ファイルではなく埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを指すことにより、広告およびブランド表示を印象づけるための追加の機会をユーザに対して生み出す。これらの印象づけ(impression)は、広告およびブランド表示に関連する追加の収入の機会をもたらす。これら追加の印象づけおよび収入の機会は、ブックマークがメディア・ファイル・ソース116からのメディア・ファイルを直接指すとすれば利用不可能なものである。Java(登録商標)Scriptなど、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに関連するスクリプト・ファイルがこのブックマークを作成することができる。

20

【0040】

以下に説明するように、例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはまた、メディア・ファイルの再生に関連する情報収集をも容易にする。図5を参照すると、ステップ500で、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページがメディア・ファイルの再生のためにクライアント110に送信される。先に説明したように、クライアント110は、ユーザが、検索結果ページからメディア・ファイルを選択するのに応答して、このステップをユーザに対して表示することができる。このステップはまた、図4に関して上述したように、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを指すブックマークを選択するのに応答するものとすることもできる。

30

【0041】

ステップ502で、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122のログ・サーバーにメディア・ファイル識別メッセージを送信するようクライアント110に命令を出す。この要求は少なくとも、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページによってユーザのために再生されることになるメディア・ファイルをログ・システム122に対して識別すべきである。例示的なメディア・ファイル識別メッセージは、ユーザのインターネット・プロトコル(IP)アドレス(通常はクライアント110のIPアドレスまたはユニバーサル・リソース・ロケータ(URL)、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページをクライアント110に送信した顧客システム118のドメイン・アドレス、メディア・ファイルについての固有識別子(メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122中で使用され、検索結果ページと共に受信されるメディア・ファイルの固有識別子など)、検索結果ページの結果リスト中の選択としてメディア・ファイルがユーザに提供される元となった検索照会、検索結果ページの検索結果リスト内でのメディア・ファイルのランキング(もしあれば)、およびクライアント110と顧客システム118との間の通信スレッド(thread)を示すセッ

40

50

ション (session) 識別子を含む。メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム 122 は、索引付けされた各メディア・ファイル毎にログを保存することが好ましい。ログ・サーバーは、好ましくはステップ 504 でメディア・ファイル識別情報に含まれる情報をそのメディア・ファイルのログに記憶することにより、メディア・ファイルがユーザによって再生のために選択されたことを記録する。ログは、データベース 106 の一部として保存することができる。ログ・サーバーはメディア・ファイル識別メッセージを受信した時間を記録してもよいが、メディア・ファイル識別メッセージは、メディア・ファイル識別メッセージが送信された時間を識別する、クライアントから取り出されたタイム・スタンプなどの時間データを含むことが好ましい。

【0042】

メディア・ファイル識別メッセージは、メディア・ファイルが埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの埋め込み型メディア・プレーヤ中で再生され始めるのにほぼ近い時に、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム 122 に送信されることが好ましい。特に、通常は再生が開始する前に一定時間バッファリングされるストリーミング・メディア・ファイルの場合はそうである。ただしこの特定のタイミングは必要条件ではない。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの例示的な一実施形態では、メディア・ファイル識別メッセージは、1ピクセル GIF ファイルを求める、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム 122 への HTTP 要求の形式をとる。1ピクセル GIF は単に、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページによって参照される 1ピクセル x 1ピクセルの透明 (transparent) 画像である。1ピクセル GIF は、標準的な HTTP 応答としてクライアントに返される。1ピクセル GIF は、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページに表示されたとき、ユーザには透明である。先に識別した、メディア・ファイル識別メッセージに含まれる情報は、GIF ファイルを求めてクライアントから送信される HTTP 要求に添付することができる。次いで HTTP 要求はサーバーに記憶することができ、その後、この情報は処理および分析のために取り出してデータベース内に構成することができる。別法として、HTTP 要求は、広告システム 120 など別のシステムに対して行うこともできる。この場合、各広告システム 120 のログを結合して評価することができる。

【0043】

埋め込み型メディア・プレーヤ・ページはまた、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが開いている間にステップ 506 で少なくとも 1 つの後続メッセージを送信するようクライアント 110 に命令を出すスクリプティングを含むことが好ましい。後続メッセージは、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム 122 のログ・サーバーに送信される。埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが開いている間に、所定の時間間隔でメッセージを送信するようクライアント 110 に命令を出すスクリプティングを含むことが好ましい。「開いている (open) 」とは、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページがブラウザによってポップアップ・ウィンドウ 200 中などに表示されていることを意味する。ステップ 508 で、少なくとも 1 つの後続メッセージについてのタイム・スタンプをメディア・ファイルに関連するログに記憶する。

【0044】

埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの例示的な一実施形態では、後続メッセージもまた、1ピクセル GIF ファイルを求める HTTP 要求であり、クライアント 110 から取り出されたタイム・スタンプが各要求に添付される。これらの後続要求は、例えば、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが広告システム 120 に新しい表示用広告の要求を出すようクライアントに命令を出す度に発生するものとすることができる。ただし、その他の定期的間隔を用いることもできる。例示的な一実施形態では、これらの広告は、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが開いている間、およそ 30 秒に 1 度要求される。例えば、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが新しい広告を 30 秒に 1 度要求するスクリプティングを含む場合、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページが開いている限り、メデ

10

20

30

40

50

ィア・ファイルに関するログに新しいエントリがおよそ30秒に1度追加される。

【0045】

メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122は、複数のメディア・ファイルについてログを索引付けおよび保存することが好ましい。メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122によって保存されているログに十分なデータが投入されたとき、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122において動作するソフトウェアプログラムなどでこのデータを処理し、有用な情報を提供することができる。例えば、顧客システム118から提供された埋め込み型メディア・プレーヤ・ページのユーザがメディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122中で索引付けされている各メディア・ファイルを再生のために選択した総回数を、ログから識別

10

【0046】

更に、メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122は、索引付けされた各メディア・ファイルの再生時間を識別するデータを含むことが好ましい。既知の再生時間を、メディア・ファイルに関するログ・サーバー中のデータ、特にログ中のタイム・スタンプと比較することにより、ユーザおよび再生イベントに関する情報をより多く収集することができる。例えば、ログに記録された選択された再生セッションの間の、メディア・ファイルの最初と最後のタイム・スタンプ間の時間差を計算することにより、ユーザ

20

【0047】

メディア・ファイルの再生が終了した後もいくらかの時間にわたって引き続き埋め込み型メディア・プレーヤが開いたままになっていた場合は、誰も見ていないのにメディア・ファイルが再生されたか、メディア・ファイルのコンテンツがユーザの注意を引く重要なものではなかったと推定することができる。この場合、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページ

30

【0048】

埋め込み型メディア・プレーヤ・ページの別の実施形態では、ユーザは、数字の尺度でメディアを格付けするなどによって、再生されたメディア・ファイルを評価するよう促される。この実施形態では、埋め込み型メディア・プレーヤ・ページは、ユーザから提供された格付け情報をメディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122に送信するようクライアント110に命令を出す。メディア・ファイル・インデックスおよびログ・システム122で、格付け情報を処理および評価することができる。

50

【0049】

本発明は、各方法およびこれらの方法を実施するための装置の形式で具体化することができる。本発明はまた、フロッピー（登録商標）・ディスク、CD-ROM、ハード・ドライブ、その他の機械読み取り可能な記憶媒体など、実体のある媒体に埋め込まれたプログラム・コードの形式で具体化ことができ、プログラム・コードがコンピュータなどのマシンにロードされてマシンにより実行される時は、このマシンは本発明を実施する装置になる。本発明はまた、例えば記憶媒体に記憶されようと、マシンにロードされ且つ/またはマシンによって実行されようと、あるいは電気配線またはケーブル、光ファイバ、電磁放射など何らかの伝送媒体を介して伝送されようと、プログラム・コードの形式で具体化ことができ、プログラム・コードがコンピュータなどのマシンにロードされてマシンによって実行されたときは、このマシンは本発明を実施する装置になる。汎用プロセッサ上に実装されたときは、プログラム・コード・セグメントがプロセッサと組み合わさって、特定の論理回路と同様に動作する固有のデバイスを提供する。

10

【0050】

様々な実施形態を例示したが、これは記述のためのものであり、本発明を限定するものではない。様々な変更が当業者には明らかになるであろうし、これらも添付の特許請求の範囲に述べる本発明の範囲内である。

【図面の簡単な説明】

【図1】

相互接続されたコンピュータ・ネットワークのシステムを図式化した概略図である。

20

【図1A】

例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページをクライアントに提供するためのシステムを図式化した概略図である。

【図2】

例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを表示するブラウザ・ウィンドウを示す図である。

【図3】

例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページのサイズを調整する方法を示す流れ図である。

【図4】

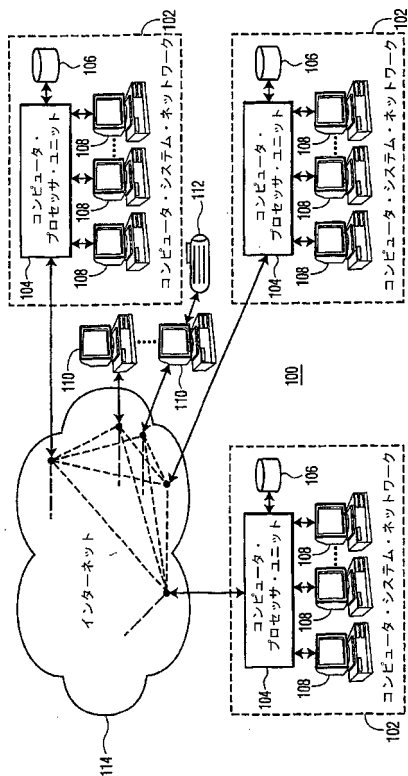
例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを使用して広告を配信する方法を示す流れ図である。

30

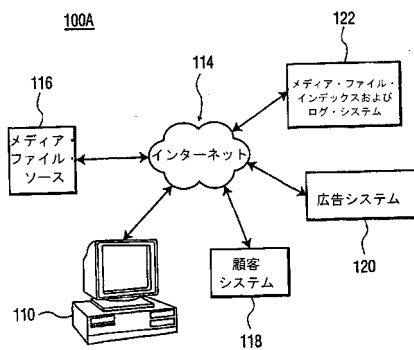
【図5】

例示的な埋め込み型メディア・プレーヤ・ページを使用してデータを収集する方法を示す流れ図である。

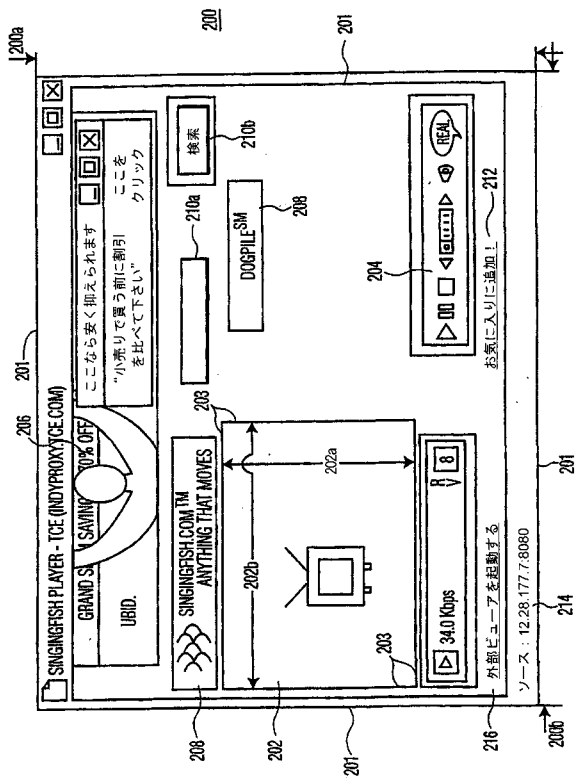
【 図 1 】



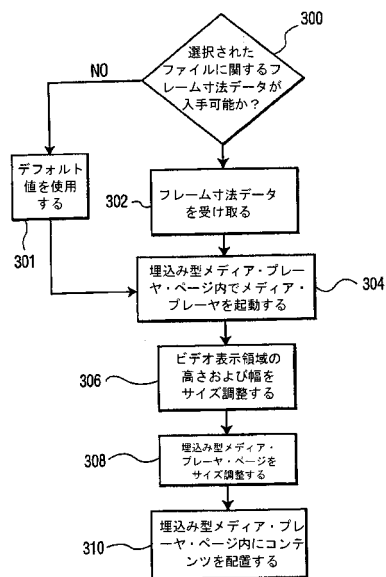
【 図 1 A 】



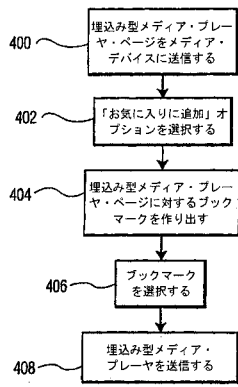
【 図 2 】



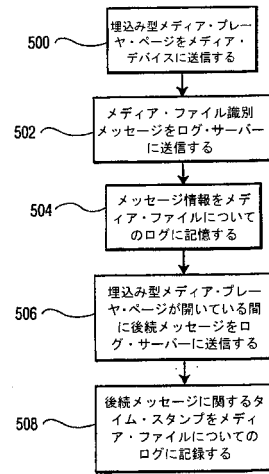
【 図 3 】



【 図 4 】



【 図 5 】



【国際公開パンフレット】

(12) INTERNATIONAL APPLICATION PUBLISHED UNDER THE PATENT COOPERATION TREATY (PCT)

(19) World Intellectual Property Organization
International Bureau



(43) International Publication Date
18 July 2002 (18.07.2002)

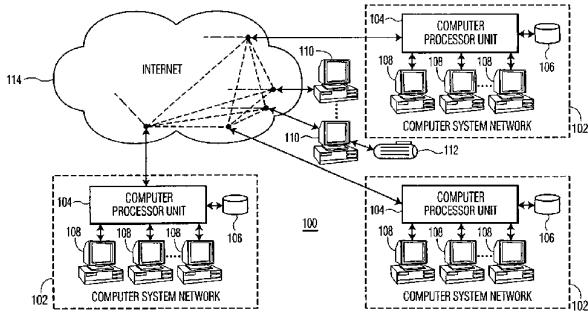
PCT

(10) International Publication Number
WO 02/056578 A2

- (51) International Patent Classification: **H04N**
 - (21) International Application Number: PCT/US01/51227
 - (22) International Filing Date: 24 October 2001 (24.10.2001)
 - (25) Filing Language: English
 - (26) Publication Language: English
 - (30) Priority Data: 60/242,848 24 October 2000 (24.10.2000) US
 - (71) Applicant (for all designated States except US): **SINGINGFISH.COM, INC.** [US/US]; 2401 Fourth Avenue, Suite 400, Seattle, WA 98121 (US).
 - (72) Inventor; and
 - (75) Inventor/Applicant (for US only): **HAYWARD, Monte, Duane** [US/US]; Marvin gardens, 2301 3rd Avenue, Seattle, WA 98121 (US).
 - (74) Agents: **TRIPOLI, Joseph, S. et al.**; Thomson multimedia Licensing Inc., P.O. Box 5312, Princeton, NJ 08540 (US).
 - (81) Designated States (national): AF, AG, AI, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PH, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW.
 - (84) Designated States (regional): ARIPO patent (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), Eurasian patent (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), European patent (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR), OAPI patent (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).
- Declaration under Rule 4.17:**
— of inventorship (Rule 4.17(iv)) for US only
- Published:**
without international search report and to be republished upon receipt of that report

[Continued on next page]

(54) Title: METHOD OF DISSIMINATING ADVERTISEMENTS USING AN EMBEDDED MEDIA PLAYER PAGE



(57) Abstract: A method of disseminating advertisements includes the step of transmitting to a media device (110) an embedded media player page for playing a media file. The embedded media player page allows a user of the media device (110) to create a bookmark for a browser. The bookmark points to the embedded media player page. The bookmark includes an address of the media file as a parameter. When the bookmark is used in the browser to play the media file, the embedded media player page instructs the media device (110) to request an advertisement from an advertisement server (104) for display in the embedded media player page.

WO 02/056578 A2

WO 02/056578 A2



For two-letter codes and other abbreviations, refer to the "Guidance Notes on Codes and Abbreviations" appearing at the beginning of each regular issue of the PCT Gazette.

WO 02/056578

PCT/US01/51227

1

**METHOD OF DISSEMINATING ADVERTISEMENTS USING AN EMBEDDED
MEDIA PLAYER PAGE**

5 [0001] This invention relates to media players for playing media files, such as audio and video files, and more particularly to embedded or wrapped media players.

[0002] "Wrapped" or "embedded" media players have become popular for providing content along with a media player application. A media player is an application that outputs audio and video files that are either stored locally in a multimedia device, or are streamed/downloaded from a remote storage site via a communications interface. A wrapped or embedded media player is a viewed application embedded within a data display. Examples of data displays being web pages, electronic programming guides, and other software applications creating graphical compositions. The data display code may include scripting that calls a media player, resident on a client, as an object for embedding within the data display. Alternatively, a functional media player applet may accompany a data page download, and the data page is configured to embed the media player generated by the applet.

20 [0003] Many content providers employ this embedded technique because the surrounding Web page offers advertising and branding space as a means to monetize the media experience. Known embedded media player pages that embed media players, however, suffer from several drawbacks. First, and particularly with respect to streamed video content, prior embedded media player pages generally display all video data at one size, causing the image composition to be cropped by the fixed size of the video display area. This is particularly a problem with Synchronized Multimedia Integration Language (SMIL) files that are hypertext markup language (HTML) like files that use the Extensible Markup Language (XML) syntax for bundling video, audio, text, graphic images and hyperlinks. SMIL files may not present to a user all of the available screen content if the presentation of the files is cut short by standard cropping

30

WO 02/056578

PCT/US01/51227

2

techniques. Otherwise, a user has to manually adjust the embedded media player to the size of a video display.

[0004] In addition, while a user may view or listen to a media file played by an embedded media player, any bookmark created by the user using a browser typically points to the media file itself. Bookmarking directly to the media file bypasses the content of the embedded media player page and prevents the generation of revenue from advertising content and branding exposure during subsequent playbacks of the media file by the user.

[0005] Still further, collecting data from the use of an embedded media player could help content providers in gauging audience interest. For example, known embedded media player pages do not collect data indicating whether a user allowed a media file to play through to completion or closed an embedded media player page prior to completion of the playing of the media file. Also, data is not generated that indicate whether a user has left an embedded media player page open after completion of the playing of a media file. Such information may be used to evaluate the popularity of a media file, the relevance of a media file to a search query (when the file is identified to the user as a result of a search), and to identify the interest level of users with respect to content that surrounds an media player embedded within a web page.

[0006] A method of disseminating advertisements includes the step of transmitting to a media device an embedded media player page for playing a media file. The embedded media player page allows a user of the media device to create a bookmark for a browser. The bookmark points to the embedded media player page. The bookmark includes an address of the media file as a parameter. When the bookmark is used in the browser to play the media file, the embedded media player page instructs the media device to request an advertisement from an advertisement server for display in the embedded media player page. The method provides user exposure to the advertisement each time that the bookmark is used in the browser.

WO 02/056578

PCT/US01/51227

3

Brief Description of the Drawings

[0007] The accompanying drawings illustrate preferred embodiments of the invention as well as other information pertinent to the disclosure, in which:

FIG. 1 is a stylized overview of a system of interconnected computer networks;

FIG. 1A is a stylized overview of a system for providing an exemplary embedded media player page to a client;

FIG. 2 is an illustration of a browser window displaying an exemplary embedded media player page;

FIG. 3 is a flow diagram illustrating a method of sizing an exemplary embedded media player page;

FIG. 4 is a flow diagram illustrating a method of disseminating advertisements using an exemplary embedded media player page; and

FIG. 5 is a flow diagram illustrating a method of collecting data using an exemplary embedded media player page.

[0008] As used herein, the following terms are defined:

"Script" - generally a short program written in an interpreted language such as Perl or Java and usually providing instructions for data and browser management;

"Scripting" - server or client-side programming which supplements a static HTML page, usually written in languages such as Perl, Java, JavaScript, and sometimes used in combination with Common Gateway Interface (CGI) scripts.

[0009] The Internet is a worldwide system of computer networks - a network of communication networks in a user at one computer can obtain information and communicate with a user of another computer, connected to one of the communication networks. The most used part of the Internet is the World Wide Web (often-abbreviated "WWW" or called "the Web"). One of the most outstanding features of the Web is its use of hypertext, which is a method of cross-referencing information. In most Web sites, certain words or phrases

WO 02/056578

PCT/US01/51227

4

appear in text of a different color than the surrounding text, indicating that such terms may be links to other websites. These links identify other resources on the Internet via the use of a tag called a Universal Resource Indicator (URI) or Universal Resource Locator (URL), for example <http://www.yahoo.com> is a URI identifying a web page located at yahoo.com. Sometimes, there are buttons, images or portions of images that are "clickable." Using the Web provides access to millions of pages of information. Web "surfing" is done with an Internet browser; the most popular of which presently are Netscape Navigator and Microsoft Internet Explorer. The appearance of a particular website may vary slightly depending on the particular browser used. Some browsers have "plug-ins," which provide animation, virtual reality, sound, video, and other forms of multimedia.

[0010] Referring to FIG. 1 there is shown a stylized overview of a system 100 of interconnected computer system networks 102. Each computer system network 102 contains a corresponding local computer processor unit 104, which is coupled to a corresponding local data storage unit 106, and local network users 108. Computer system network 102 may be a local area network (LAN) or a wide area network (WAN) for example. Local computer processor units 104 are selectively coupled to plurality of clients 110 through Internet 114 described above. Each of the plurality of clients 110 may have various multimedia devices connected to their local computer systems, such as scanners, bar code readers, printers, and other interface devices 112. Client 110, programmed with an Internet browser, locates and selects (such as by clicking with a mouse) a particular Web page, the content of which is located on local data storage unit 106 of computer system network 102, in order to access the content of the Web page. The Web page may contain links to other computer systems and other Web pages.

[0011] Client 110 may be a computer terminal, a pager that can communicate through the Internet using the Internet Protocol (IP), a Kiosk with Internet access, a connected electronic planner (e.g., a PALM device manufactured by Palm, Inc.) or other device capable of interactive Internet

WO 02/056578

PCT/US01/51227

5

communication, such as an Internet enabled television. Client 110 may also be a wireless device, such as a hand held unit (e.g., cellular telephone) that connects to and communicates through the Internet using the wireless access protocol (WAP) or a third generation (3G) compatible protocol.

5 **[0012]** FIG. 1A is a stylized overview of system 100A for providing an exemplary embedded media player page to client 110. System 100A generally utilizes the Internet structure described above in connection with system 100. System 100A preferably includes plurality of clients 110 connected to Internet 114. The system 100A also includes at least one media file source 116 which
10 may be configured as computer system network 102 (FIG. 1). In any case, the media file source 116 is accessible through Internet 114 and provides at least one media file through Internet 114 for playing on client 110.

15 **[0013]** As used herein, the term "media file" includes audio, video, textual, interactive and multimedia data files, and includes "streaming media files." Streaming media files include audio, video, multimedia, textual and interactive data files that are typically delivered over the Internet or other network environment to a client and playback on the client begins before delivery of the entire file is completed. This enables the stream to be played as quickly as possible without the user having to wait for a complete download. There is
20 almost an unlimited variety of media content including songs, political speeches, news broadcasts, movie trailers, and playable animations.

25 **[0014]** Millions of media files already exist and are available from media file sources 116 through the World Wide Web. Many of these media files comports to a streaming media file format. While a variety of streaming media file formats exist, the vast majority of streaming media files have been encoded as either REALAUDIO™, REALVIDEO™, MICROSOFT WINDOWS MEDIA FORMAT™, FLASH™, APPLE QUICKTIME™, MPEG-2 Layer III Audio, and MP3. Certain files, such as MP3 files and QUICKTIME™, can be used as both streaming (not completely received) and downloaded (completely received) files.

30 **[0015]** The system 100A also includes at least one customer system 118, at least one advertisement system 120, and at least one media file index and log

WO 02/056578

PCT/US01/51227

6

system 122. Each system 118, 120, and 122 are connected to Internet 114 and may be configured as computer system network 102 described above in connection with FIG. 1. Each system is described below in detail in connection with a description of an exemplary embedded media player page. As used

5 hereafter, "embedded media player page" refers to both the underlying code that directs the display of content by a browser and instructs the client to take certain actions and the content actually displayed as a Web page in a browser window.

[0016] Before the details of an exemplary embedded media player page are described, one preferred method of providing the embedded media player page is described. A user of client 110 accesses customer system 118 through Internet 114 using an Internet browser in a manner described above. Customer system 118 transmits a web page to client 110 through Internet 114. Customer system 118 may be, for example, a Web portal site, which provides access to a wide

10 variety of information through a common interface centralized in a location, e.g., sports news, world news, weather information, travel information, etc. Although customer system 118 is described herein as a Web portal site, it should be understood that this is in no way a requirement, and customer system 118 may provide any manner of content or services, for example, customer

15 system 118 may provide audio broadcasts streamed from radio stations that are selected from the portal site.

[0017] The Web page transmitted to client 110 from customer system 118 includes a media file search prompt. Any phrase, icon, or the like which is "clickable" or which accepts an input from a user may be considered a prompt

20 for the user to make a selection. Providing the user with two "clickable" alternatives is essentially the equivalent of directly prompting the user with a textual prompt to make a selection, e.g., "Please select A or B." Generally, the media file search prompt may be configured as a search window (as is common with many search engines) and prompts the user to enter search criteria for a

25 media file, such as a streaming audio or video file. The search criteria are transmitted to customer system 118, which then transmits the search criteria

30

WO 02/056578

PCT/US01/51227

7

through Internet 114 to media file index and log system 122. Customer system 118 may license these search capabilities or otherwise obtain the search capabilities from an entity that populates the media file index and log system 122.

5 **[0018]** Media file index and log system 122 includes a database having indexed therein a plurality of media files. The database of media files preferably does not include media files themselves, but rather includes data identifying media files that are available from the plurality of media files sources 116 in system 100A. Examples of data stored for each respective media file indexed
10 within the database include the Web address of the media file, such as in the form of a URI or URL referring to the media file, the playing length of the media file (i.e., the amount of time it takes a media file to play in a media player from beginning to end), a unique identifier for the media file, and the type of media file (SMIL file, audio file, video file, REALAUDIO™ file, WINDOWS MEDIA™ file, etc.).
15 The database may also include description data describing the content of each indexed media file, and the database may be populated using conventional search engine techniques known to those of ordinary skill. One known technique utilizes a program, called a "robot" or "spider", which pre-traverses a network in search of documents (e.g., web pages) and builds large index files of keywords
20 found in the documents. As an example, description data for an audio file may identify whether the audio data is musical in nature, the title of a song, the artist, the type of music, copyright data, etc.

[0019] Media file index and log system 122 transmits search results through Internet 114 to customer system 118, such as in an XML format.
25 Customer system 118 converts the XML results to an HTML (hypertext markup language) format and transmits the results to client 110 as a Web page that preferably includes a list of links to media files located at media file sources 116, satisfying a user's search criteria. As an example, a user at client 110 may enter a search request for "Pearl Harbor" and "movie trailer". The search request is
30 received by customer system 118 and is transmitted to media file index and log system 122, which then searches local and remote databases for indexed media

WO 02/056578

PCT/US01/51227

8

files that satisfy the search request. Assuming five streaming video files are indexed that meet the user's search request, media file index and log system transmits the results to customer system 118. These results may include the playing length of each video file, the URI address of each video file, encoding bit rate of the video file, file format, a database identifier unique to each video file, frame dimensional data for each video file, or any other information contained within the database. The customer system 118 then transmits the search results in a customized HTML page to the client 110 for display to the user using a browser of a client 110.

10 **[0020]** The user of the client 110 may then decide to view the video data contained within a video file listed in the search results displayed to the user by clicking a link to one of the video files. When the user "clicks" on a link to a selected video file, a script file, such as a JavaScript file, transmitted to the client from the customer system 122 instructs the client to request the
15 embedded media player page from the customer system 122. The details of the embedded media player page are described below.

[0021] It should be understood that FIG. 1A shows individual systems as separate functional blocks for illustrative purposes only, but some or all of the illustrated and described functions may be combined physically within one or
20 more systems. For example, a customer system 118 may also provide the functions of an advertisement system 120.

[0022] FIG. 2 is an illustration of an exemplary embedded media player page transmitted from customer system 118 through Internet 114 and displayed to the user by a client 110. Embedded media player page includes a reference to
25 a functional media player object (such as a RealPlayer plug in). A reference is a tag (as a file locator as a universal resource indicator, URI, URL, or a file/object accessed through a directory structure) that refers to file, media object, or executable computer code stored in a memory structure. The media player object generally is resident on the client, although the reference tag could trigger a
30 download of a media player applet to control the output of a media file. Embedded media player page also includes a reference through a URL to one or

WO 02/056578

PCT/US01/51227

9

more advertisements to be provided by at least one advertisement system 120 for display. Embedded media player page may also include a reference to one or more branding logos to be displayed. The reference to the branding logos may also be a URL address of a graphics file available from customer system 122 or computer system 102. The graphics file may be in a graphics file format as a graphic interchange format (GIF), or another type of compressed/decompressed graphic file format. Embedded media player page may also include a search query input form (e.g., a search window) and clickable search command button. The above references and features may be contained within an HTML frameset.

10 **[0023]** Referring to FIG. 2, the embedded media player page is shown in a pop-up window 200 generated by a browser, such as Microsoft Internet Explorer, of a client 110. The embedded media player page includes video display area 202 (when the embedded player plays video files) and control 204 for controlling the output of a media file. Exemplary control 204 includes a play button, pause button, stop button, slider bar, forward and rewind buttons, and a status window for displaying buffer status information relevant to streamed files. 15 An autosizing feature of an exemplary embedded media player page is described hereafter in connection with FIGS. 2 and 3.

[0024] If frame dimensional data for a selected video file is available at step 20 300, i.e., if it is available in media file index and log system 122, embedded media player page receives at step 302 frame dimensional data for the video file selected for playing by the user. In one embodiment, the frame dimensional data is transmitted to customer system 118 from media file index and log system 122 and is forwarded to client 110 along with search results (if the frame 25 dimensional data is available from media file index and log system 122). When the user selects a video file for viewing, the embedded media player page is transmitted from the customer system 118 to the client 110. Embedded media player page can then utilize frame dimensional data forwarded to client 110 as described above. Alternatively, frame dimensional data can be forwarded along 30 with the embedded media player page to client 110, once the user makes a video file selection that prompts the transmission of the embedded media player

WO 02/056578

PCT/US01/51227

10

page to the client 110. If frame dimensional data is not available, embedded media player page uses default values at step 301 that are transmitted along with the embedded media player page. It has been found that default values of approximately 780 pixels for the width 202b of a video display area 202 and 348 pixels for the height 202a of a video display area are generally appropriate, although other values may certainly be utilized.

[0025] Frame dimensional data preferably include a frame height value and a frame width value for the video file that is to be played with the embedded media player page. These values may identify the total number of pixels in the height of an individual frame in the video data of the video file and the total number of pixels in the width of an individual frame in the video data of the video file. The media player is called as an object by the embedded media player page when launched (i.e., operated or run) within the embedded media player page at step 304. At step 306, the height 202a and width 202b (FIG. 2) of the video display area 202 are dynamically sized based upon the received frame dimensional data or the default dimensional value (if the frame dimensional data for the video file is not available at step 300).

[0026] By dynamically sizing the video display area 202 based upon the frame dimensional data, the video file data (e.g., the picture) is displayed at its intended dimensions or at a scale thereof as appropriate. Particularly with respect to SMIL files, the video data is displayed in an uncropped form, in contrast to prior embedded player pages, which crop video data, often making the video data un-viewable or at least unsatisfying.

[0027] At step 308, the dimensions of the pop-up window 200 in which the embedded media player page is displayed are sized based upon the frame dimensional data, and, therefore, based in part upon the sizing of the video display area 202. The pop-up window 200 is sized to accommodate the dynamically sized video display area 202, control 204 and any other content of the embedded media player page. For example, the height 200a and width 200b of the pop-up window 200 may be sized based upon a predefined rule relating the dimensions 200a, 200b of the pop-up window to the dimensions 202a,

WO 02/056578

PCT/US01/51227

11

202b of the video display area 202. In one exemplary embodiment, a JavaScript file associated with the embedded media player page (i.e., transmitted along with the embedded media player page to the client 110) adjusts various attributes of the pop-up window 200, such as the HSPACE, BORDER and/or VSPACE
5 attributes of a Microsoft Internet Explorer browser window, according to the predefined rule.

[0028] An exemplary embedded media player page also includes content displayed along at least one edge 203 of the video display area 202. This content may include, for example, advertisements 206, branding logos 208, a
10 search window 210a and search command button 210b, to name a few types of content. This content is dynamically located within the embedded media player page at step 310. The dimensions of the player page, and therefore, of the pop-up window 200, may be sized to leave sufficient margin for the content between at least one edge 203 of the video display area 202 and the edges 201 of the
15 pop-up window 200.

[0029] Again, the positioning of this content relative to the edges 201 of pop-up window 200 and the edges 203 of the video display area 202 may be determined based upon a predefined rule, such as one that, for example, centrally locates a branding logo 208 between a selected edge 203 of the video
20 display area 202 and a selected edge 201 of the pop-up window 200, or that centrally locates an advertisement 206 between two opposite edges 201 of pop-up window 200. Controls 204 may similarly be located. A predefined rule may even dynamically position content in relation to different edges 201, 203 based at least in part on the frame dimensional data. For example, if the frame
25 dimensional data dictates a particularly large width 202b for the video display area, and a determination has been made that extremely wide pop-up windows are unattractive or cumbersome, selected content can be located above or below the video display area 202 rather than along a side edge 203 or edges 203 of the video display area 202.

[0030] Search window 210a and search command button 210b allow the
30 user to request a search for media files, such as video files, indexed within media

WO 02/056578

PCT/US01/51227

12

file index and log system 122. The search results may be displayed to the user in the original search results page described above. The user may then launch another embedded media player page in a second pop-up window by selecting a media file as described above. A media type checkbox grid (not shown) may also be displayed in the embedded media player page for allowing the user to limit a search to a particular media type, such as WINDOWS MEDIA files or MP3 files.

[0031] As mentioned in connection with FIG. 1A, the embedded media player page includes a reference to one or more advertisements to be provided by at least one advertisement system 120 for display as content within the embedded media player page. An example of an ad reference which instructs a client to request advertisements for inclusion in the embedded media player page is: ``. The IMG SRC command identifies a file named "ad.GIF" (located at theadservercompany.com) as a screen image that is to be displayed within the embedded media player page.

[0032] The media player located in an embedded media player page supports the type of media that a regular media player. Preferably, the embedded media player reference video files (or other media file as appropriate in a non-video context), such as a SMIL streaming file, for playback. The embedded media player also supports the display of an advertisement (second video file or image), streamed from a secondary source. The streamed advertisement may be optionally adjusted in accordance with the sizing of the video file. Also, the streamed advertisement is selected in reference to the video file. For example, an HTML code is sent from customer system 118 to client 110 (the example referring to FIGS 1 and 2):

```
<EMBED TYPE="application/x-mplayer2"
  NAME="MediaPlayer"
  SRC="http://thestreamhost.com/thestream.asx"
  WIDTH=400 HEIGHT=320></EMBED>
```

WO 02/056578

PCT/US01/51227

13

[0033] The command "EMBED TYPE" is a MIME based command that tells client 110 to embed media player "x-mplayer2" in a web page as shown in pop-up window 200. The client 110 executes the embedded media player and entitles the pop-up window 200 "MediaPlayer" from the NAME command. A file entitled "thestream.asx" is found and streamed by the media player from a media file source 116 located at "thestreamhost.com" through Internet 114 via a SRC command. The file "thestream.asx" is outputted by the embedded media player in a window 202 sized at 400 horizontal pixels by 320 vertical pixels, as determined by the WIDTH and HEIGHT commands. Customer system 118 optionally transmits additional HTML code to client 110 for displaying an advertisement:

```
<ADSERVER TYPE="VIDEOSTREAM"  
STREAMSOURCE="http://adserver.adsite.com/adspace.asx"  
WIDTH=100 HEIGHT=80> /ADSERVER >.
```

[0034] The command "ADSERVER TYPE" instructs the embedded media player that it will be accessing a video based advertising server. The embedded media player locates and requests a streaming media file "adspace.asx" from an advertisement system 120 at "adserver.adsite.com". The streaming media file is streamed to client 110 and outputted by the embedded media player in window 206, which utilizes a pre-assigned area for displaying streaming media and static (still picture) advertisements. Customer system 118 instructs client 110 via HTML code to display the streaming media file in a window 206 that is 100 horizontal pixels by 80 vertical pixels. The size of the advertisement window may be selected in accordance with the size of video file (as described above) via use of a sizing algorithm. In this example, customer system 118 divides the pixels allocated for the horizontal and vertical pixels by 4 ($400/4=100$, $320/4=80$). This process defines a 100 horizontal pixel by 80 vertical pixel area for window 206 to display the streaming media advertisement. Client 110 may adjust the size of areas of windows 202 and 206 if pop-up window 200 is modified or resized.

WO 02/056578

PCT/US01/51227

14

[0035] Referring again to FIG. 2, embedded media player page may also include a hyperlink 214 to the media file at a media file source 116. This allows a user to directly link to the media file for playback and bookmarking purposes. Bookmarks typically associate to a location of a web page or a file, by storing the URL or URL of the corresponding web page or file. The association of an embedded media player with a bookmark may provide a user with a better means of accessing media at a specific location, than if accessed without a bookmark. For example, the playback of an MP3PRO™ media file located via a bookmark is optimized by using an embedded media player (that is MP3PRO™ compatible, an associated player with the bookmark) instead of a standard MP3 player (enabled as a default media player). Also, the embedded media player may associate a specific advertisement with a bookmark. For example, a person playing a media file with a bookmark enabling a REALAUDIO™ player would receive a different advertisement than a bookmark enabling a QUICKTIME™ player, for the same media file.

[0036] Additionally or alternatively, an exemplary embedded media player page provides the user with an "add to favorites" option, such as through "clickable" option 212. As explained hereafter, this "add to favorites" option provides for an exemplary method of disseminating advertisements in order to provide additional advertising revenue opportunities each time that a user revisits a media file, whether it be an audio, video, textual, or multimedia file, streaming or other transport file scheme. It should be apparent that an embedded media player page calls as a reference an audio player when the media file is strictly an audio file. In that case, embedded media player page of FIG. 2 would not include video display area 202, but would include appropriate controls 204 and other features specific to audio players that should be familiar to those of ordinary skill.

[0037] Referring to FIG.4, embedded media player page including the "add to favorites" feature is transmitted to client 110 at step 400 for playing a media file, such as a media file selected by a user of client 110 from a search results page as described above. At step 402, a user selects the "add to favorites"

WO 02/056578

PCT/US01/51227

15

option presented by the embedded media player page. A bookmark for an Internet browser, such as Microsoft Internet Explorer, used by the client 110 is then created at step 404 to the embedded media player page that was displayed to the user, rather than directly to the played media file. The bookmark points to
5 embedded media player page, such as through a URI or URL address, and includes an address of the played media file as a parameter. An example of a bookmark may be as follows: --
http://theCustomer.com/player/player_fset.html?http://www.recordarchive.com/real_audio/ies.ram&cp=2000+Mercury&spk=2113761124&rmp --. The first
10 part of the URL (theCustomer.com/player/player_fset.html) is the address of the standard embedded media player page at a customer system 118. After the "?", the bookmark includes parameters specific to the media file, such as the address of the media file at a media file source 116 (http://www.recordarchive.com), media player type (real_audio), copyright
15 information (ies.ram&cp=2000+Mercury), and media file identification number (2113761124&rmp). The media file identification number is a unique identifier associated with the media file from the media file index and log system 122 that may be used to authenticate whether a user should have access to a file. The embedded media player page transmitted from a customer system 118 to client
20 110 includes all of the HTML code and frameset which are relatively constant each time the embedded media player page is transmitted from the customer system 118 to a client 110, but the embedded media player page relies on parameters for that which is to be different each time the embedded media player page is to be displayed by a client 110, such as which media file is to be
25 played by the embedded player.

[0038] A bookmark typically includes the information necessary to cause client 110 to display the embedded media player page for playing a media file when a user in step 406 selects the bookmark, referring to the media file. When the user selects the bookmark, the client 110, through a browser, uses the URL
30 address of the bookmark to launch the embedded media player page. Like step 400, the embedded media player page is again transmitted to client 110 for

playing the media file, which is identified as a parameter in the bookmark. The other content included within the embedded media player page, and defined by the embedded media player page references and frameset, is also displayed.

[0039] As described above, the reference to an advertisement system 120 in the embedded media player page instructs client 110 to request, such as through an HTTP request, at least one advertisement from at least one advertisement system 120 for display in the embedded media player page. Therefore, the bookmark, by pointing to the embedded media player page rather than the media file, creates additional opportunities for advertisement and branding impressions with users. These impressions provide additional revenue opportunities associated with the advertisements and brandings. These additional impressions and revenue opportunities would not be available if the bookmark pointed directly to a media file from a media file source 116. A script file associated with the embedded media player page, such as a JavaScript file, may create this bookmark.

[0040] As explained below, an exemplary embedded media player page also facilitates the collection of data in connection with the playing of a media file. Referring to FIG. 5, an embedded media player page is transmitted at step 500 to client 110 for playback of a media file. As explained above, a client 110 may in response to a selection of a media file by a user from a search results page display this step to the user. The step may also be in response to a selection of a bookmark pointing to an embedded media player page as described above in connection with FIG. 4.

[0041] At step 502, the embedded media player page instructs the client 110 to transmit a media file identification message to a log server of media file index and log system 122. This request should at least identify to the log system 122 the media file that is to be played for the user by the embedded media player page. An exemplary media file identification message includes the Internet Protocol (IP) address of the user, typically the IP address or Universal Resource Locator of client 110, the domain address of the customer system 118 that transmitted the embedded media player page to the client 110, a unique

WO 02/056578

PCT/US01/51227

17

identifier for the media file (such as a unique identifier of the media file used in the media file index and log system 122 and received along with a search results page), any search query that caused the media file to be provided to the user as a selection in a results list of a search results page, and the ranking (if any) of the media file within the search results list of a search results page, and a session identifier indicating the communication thread between client 110 and customer system 118. The media file index and log system 122 preferably maintains a respective log for each indexed media file. The log server records that the media file has been selected for playing by a user, preferably by storing at step 504 the information contained within the media file identification message in the media file's respective log. The log may be maintained as a portion of a database 106. The log server may record the time that the media file identification message was received, but the media file identification message preferably includes time data, such as a time stamp, retrieved from the client and identifying the time at which the media file identification message was transmitted.

[0042] The media file identification message is preferably transmitted to the media file index and log system 122 substantially proximate in time to when the media file begins to play in the embedded media player of the embedded media player page, particularly in the case of streaming media files which are typically buffered for a period of time before play begins, but this particular timing is not a requirement. In one exemplary embodiment of the embedded media player page, the media file identification message takes the form of an HTTP request to the media file index and log system 122 for a one-pixel GIF file. A one-pixel GIF is simply a one pixel by one pixel transparent image that is referenced by the embedded media player page. The one-pixel GIF is returned to the client as a standard HTTP response. The one-pixel GIF is transparent to the user when displayed in the embedded media player page. The above identified information contained within the media file identification message can be appended to the HTTP request sent by the client for the GIF file. The HTTP request can then be stored in a server log, and the information can then be

WO 02/056578

PCT/US01/51227

18

retrieved and organized within a database for processing and analysis. The HTTP request may, alternatively, be made to another system, such as an advertising system 120. The logs of each advertising system 120 may then be combined and evaluated.

- 5 [0043] The embedded media player page also preferably includes scripting to instruct the client 110 to transmit at least one subsequent message at step 506 while the embedded media player page remains open. The subsequent message is transmitted to the log server of the media file index and log system 122. The embedded media player page preferably includes scripting that
- 10 instructs the client 110 to transmit a message at predetermined time intervals while the embedded media player page remains open. By "open," it is meant that the embedded media player page is displayed by a browser, such as in pop-up window 200. At step 508, a time stamp for the at least one subsequent message is stored in the log associated with the media file.
- 15 [0044] In an exemplary embodiment of the embedded media player page, the subsequent messages are also HTTP requests for one-pixel GIF files, and a time stamp retrieved from client 110 is appended to each request. These subsequent requests may occur, for example, each time that the embedded media player page instructs the client to request a new advertisement for display
- 20 from an advertisement system 120, although other periodic intervals may also be used. In one exemplary embodiment, these advertisements are requested approximately every thirty seconds while the embedded media player page is open. If the embedded media player page includes scripting to request a new advertisement every thirty seconds, for example, then a new entry is added to the
- 25 log for the media file approximately every thirty seconds for as long as the embedded media player page remains open.
- [0045] The media file index and log system 122 preferably indexes and maintains logs for a plurality of media files. When the logs maintained by the media file index and log system 122 are populated with sufficient data, this data
- 30 can be processed, such as with a software program operating at media file index and log system 122, to provide valuable information. For example, the total

WO 02/056578

PCT/US01/51227

19

number of times (or total number of times over a selected time period) that each media file indexed in the media file index and log system 122 has been selected for playback a user of an embedded media player page provided by customer system 118 can be identified from the logs. This information provides raw popularity data and allows for the ranking of the popularity of media files that are indexed in the media file index and log system 122, based at least in part on the ranking results.

[0046] Further, the media file index and log system 122 preferably includes data identifying the playing time of each indexed media file. By comparing the known playing time against the data in the log server for the media file, specifically the time stamps in the log, much information can be gleaned about the user and the playing event. For example, by calculating the difference in time between the first and last time stamps for a media file during a selected playing session recorded in the log, the approximate length of time that the embedded media player page was left open by the user can be calculated. Comparing this approximate length of time with the playing length of the media file can identify whether the embedded media player page was left open after the playing of the media file ended or whether the embedded media player page was closed before the entire media file was played.

[0047] If the embedded media player was left open for any extended period of time after the playing of the media file ended, it may be deduced that the media file played unattended or that the content of the media file was peripheral to the user's attention. In that case, the other content of the embedded media player page may have been most important to the user. This fact also indicates that additional advertising impressions were made on the user if the embedded media player page is configured to instruct the client 110 to request new advertisements at periodic intervals while the embedded media player page is open. Identifying that the embedded media player page was closed before the media file played to completion may identify how pertinent or relevant a played media file was to a user's initial search request, for example. This information, in turn, may be used to evaluate the description data contained

WO 02/056578

PCT/US01/51227

20

in a searchable database that describes the content or other characteristics of an indexed media files and/or to evaluate the methods used to populate that database. The embedded media player page, therefore, provides access to a media file while advantageously creating another product - popularity and relevance metrics possibly generated at location of the media player.

5 [0048] In another embodiment of the embedded media player page, a user is prompted to evaluate a played media file, such as by rating the media on a numerical scale. In this embodiment, the embedded media player page instructs the client 110 to transmit the rating information that is provided by the user to the media file index and log system 122, where it may be processed and evaluated.

15 [0049] The present invention can be embodied in the form of methods and apparatus for practicing those methods. The present invention can also be embodied in the form of program code embodied in tangible media, such as floppy diskettes, CD-ROMs, hard drives, or any other machine-readable storage medium, wherein, when the program code is loaded into and executed by a machine, such as a computer, the machine becomes an apparatus for practicing the invention. The present invention can also be embodied in the form of program code, for example, whether stored in a storage medium, loaded into and/or executed by a machine, or transmitted over some transmission medium, such as over electrical wiring or cabling, through fiber optics, or via electromagnetic radiation, wherein, when the program code is loaded into and executed by a machine, such as a computer, the machine becomes an apparatus for practicing the invention. When implemented on a general-purpose processor, the program code segments combine with the processor to provide a unique device that operates analogously to specific logic circuits.

25 [0050] Although various embodiments have been illustrated, this is for the purpose of describing, and not limiting the invention. Various modifications will become apparent to one skilled in the art and are within the scope of this invention described in the attached claims

30

WO 02/056578

PCT/US01/51227

21

CLAIMS

1. A method of disseminating advertisements, comprising the step of:
transmitting to a media device an embedded media player page for playing
a media file,
5 wherein said embedded media player page allows a user of said media
device to create a bookmark for a browser, said bookmark pointing to said
embedded media player page, said bookmark including an address of said media
file as a parameter,
wherein, when said bookmark is used in said browser to play said media
10 file, said embedded media player page instructs said media device to request an
advertisement from an advertisement server for display in said embedded media
player page.
2. The method of claim 1, wherein said embedded media player page calls a
media player stored at said media device as an object for embedding in said
15 embedded media player page.
3. The method of claim 1, wherein said embedded media player page
instructs said media device to request an advertisement from said advertisement
server at predetermined time intervals.
4. The method of claim 1, wherein said bookmark is a uniform resource
20 indicator (URI) and said address of said media file is a URI.
5. The method of claim 4, wherein said bookmark further includes at least
one of: a copyright identifier and a media player identifier.
6. The method of claim 1, wherein said media file is at least one of: an audio
file, a video file, and a textual file,
- 25 7. The method of claim 6, wherein said media file is communicated to said
media device for playing by at least one of: streaming or downloading.

WO 02/056578

PCT/US01/51227

22

8. The method of claim 1, further comprising the step of prompting a user to select a media file from a list of a plurality of media files displayed to said user by said media device.
9. The method of claim 8, wherein said list is displayed to said user in response to a search of a database, said database including respective description data for each of said plurality of media files.
10. The method of claim 1, wherein said embedded media player page instructs said media device to request an advertisement from an advertisement server for display in said embedded media player page each time said embedded media player page is transmitted to media device.
11. The method of claim 10, wherein said embedded media player page includes an address of said advertisement server as a reference.
12. A computer-readable medium encoded with a computer program code for directing a processor to disseminate advertisements (206), comprising:
a first code segment for instructing a media device (110) to play a media file in an embedded media player page; and
a second code segment for allowing a user of said media device (110) to create a bookmark for a browser using said embedded media player page, said bookmark pointing to said embedded media player page, said bookmark including an address of said media file as a parameter,
wherein, when said bookmark is used in said browser to play said media file, said embedded media player page instructs said media device (110) to request an advertisement (206) from an advertisement server (104) for display in said embedded media player page.
13. The medium of claim 12, further comprising a third code segment for calling a media player stored at said media device (110) as an object for embedding in said embedded media player page.

WO 02/056578

PCT/US01/51227

23

14. The medium of claim 12, further comprising a third code segment for instructing said media device (110) to request an advertisement (206) for display in said embedded media player page from said advertisement server (104) at predetermined time intervals.
- 5 15. The medium of claim 12, wherein said bookmark is a uniform resource indicator (URI) and said address of said media file is a URI.
16. The medium of claim 12, wherein said media file is at least one of: an audio file, a video file, and a textual file.
17. The medium of claim 16, wherein said media file is communicated to said
10 media device (110) for playing by at least one of: streaming and downloading.
18. The medium of claim 12, further comprising a third code segment for prompting a user to select a media file from a list of a plurality of media files displayed to said user by said media device (110), wherein said list is displayed to said user in response to a search of a database (106), said database (106)
15 including respective description data for each of said plurality of media files.
19. The medium of claim 12, further comprising a third code segment for instructing said media device (110) to request an advertisement (206) from an advertisement server (104) for display in said embedded media player page each time said embedded media player page is transmitted to said media device (110).
- 20 20. The medium of claim 19, wherein said third code segment includes an address of said advertisement server (104) as a reference.
21. A data signal embodied in a carrier wave encoded with computer program code for directing a processor to disseminate advertisements (206), comprising:
a first code segment for instructing a media device (110) to play a media
25 file in an embedded media player page; and
a second code segment for allowing a user of said media device (110) to create a bookmark for a browser using said embedded media player page, said

WO 02/056578

PCT/US01/51227

24

bookmark pointing to said embedded media player page, said bookmark including an address of said media file as a parameter,

wherein, when said bookmark is used in said browser to play said media file, said embedded media player page instructs said media device (110) to request an advertisement (206) from an advertisement server (104) for display in said embedded media player page.

22. The data signal of claim 21, further comprising a third code segment for calling a media player stored at said media device (110) as an object for embedding in said embedded media player page.

10 23. The data signal of claim 21, further comprising a third code segment for instructing said media device (110) to request an advertisement (206) for display in said embedded media player page from said advertisement server (104) at predetermined time intervals.

15 24. The data signal of claim 21, wherein said bookmark is a uniform resource indicator (URI) and said address of said media file is a URI.

25. The data signal of claim of claim 21, wherein said media file is at least one of: an audio file, a video file, and a textual file.

20 26. The data signal of claim 25, wherein said media file is communicated to said media device (110) for playing by at least one of: streaming and downloading.

25 27. The data signal of claim 21, further comprising a third code segment for prompting a user to select a media file from a list of a plurality of media files displayed to said user by said media device (110), wherein said list is displayed to said user in response to a search of a database (106), said database (106) including respective description data for each of said plurality of media files.

WO 02/056578

PCT/US01/51227

25

28. The data signal of claim 21, further comprising a third code segment for instructing said media device (110) to request an advertisement (206) from an advertisement server (104) for display in said embedded media player page each time said embedded media player page is transmitted to said media device (110).
- 5 29. The data signal of claim 28, wherein said third code segment includes an address of said advertisement server (104) as a reference.

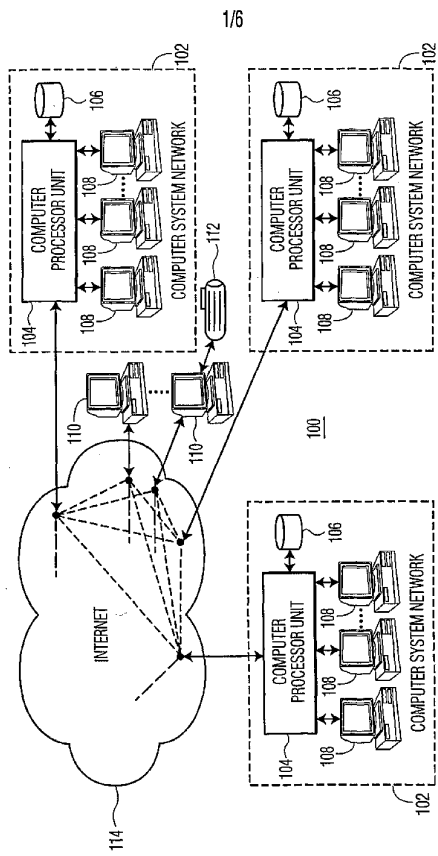


FIG. 1

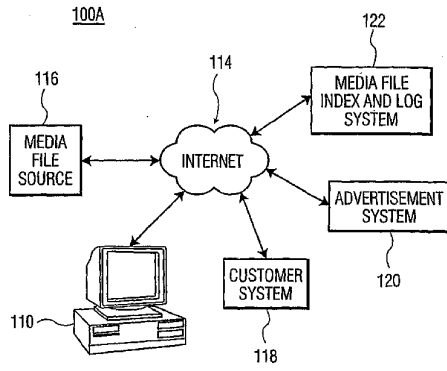


FIG. 1A

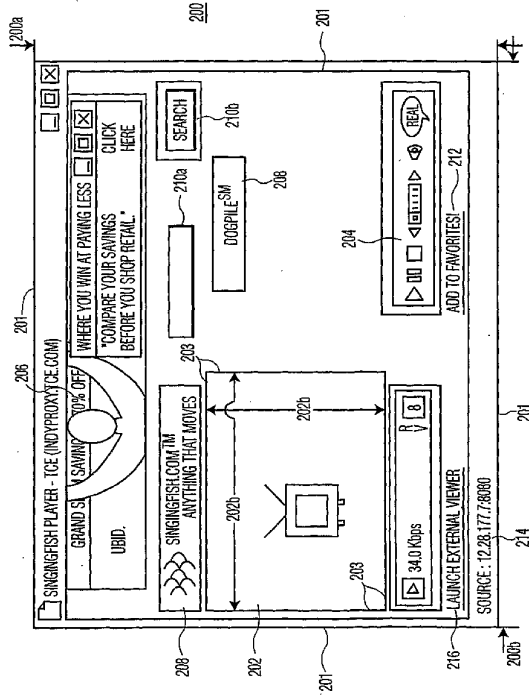


FIG. 2

4/6

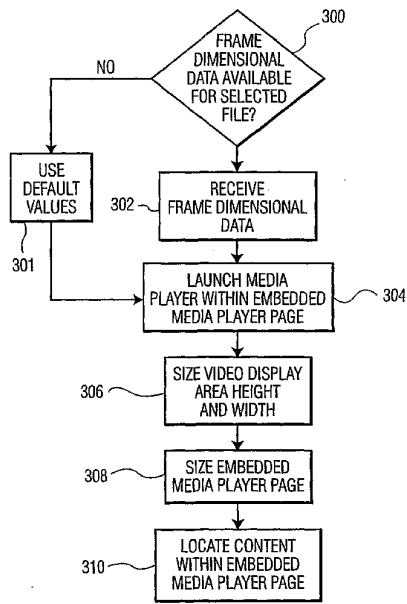


FIG. 3

5/6

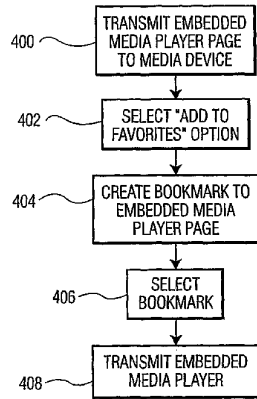


FIG. 4

6/6

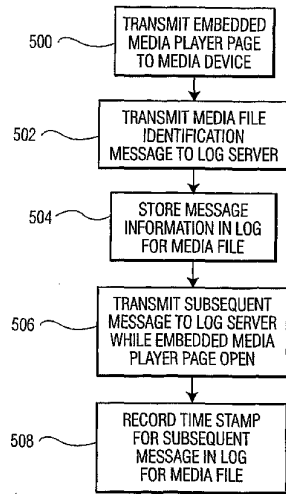


FIG. 5

【国際公開パンフレット(コレクトバージョン)】

(12) INTERNATIONAL APPLICATION PUBLISHED UNDER THE PATENT COOPERATION TREATY (PCT)

(19) World Intellectual Property Organization
International Bureau



(43) International Publication Date
18 July 2002 (18.07.2002)

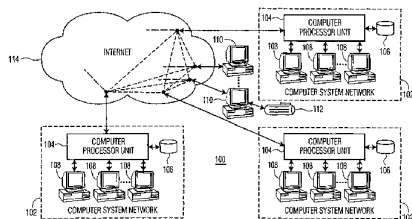
PCT

(10) International Publication Number
WO 02/056578 A3

- (51) International Patent Classification: G06F 11/30, I104L 9/00
- (21) International Application Number: PCT/US01/51227
- (22) International Filing Date: 24 October 2001 (24.10.2001)
- (25) Filing Language: English
- (26) Publication Language: English
- (30) Priority Data: 60/242,848 24 October 2000 (24.10.2000) US
- (71) Applicant (for all designated States except US): SINGINGFISH.COM, INC. [US/US]; 2401 Fourth Avenue, Suite 400, Seattle, WA 98121 (US).
- (72) Inventor: and
- (75) Inventor/Applicant (for US only): HAYWARD, Monte, Duane [US/US]; Marvin gardens, 2301 3rd Avenue, Seattle, WA 98121 (US).
- (74) Agents: TRIPOLI, Joseph, S. et al.; Thomson multimedia Licensing Inc., P.O. Box 5312, Princeton, NJ 08540 (US).
- (81) Designated States (national): AF, AG, AI, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GI, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PH, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW.
- (84) Designated States (regional): ARIPO patent (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), Eurasian patent (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), European patent (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SI, TR), OAPI patent (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).
- Declaration under Rule 4.17: of inventorship (Rule 4.17(iv)) for US only
- Published: with international search report
- (88) Date of publication of the international search report: 3 January 2003



(54) Title: METHOD OF DISSEMINATING ADVERTISEMENTS USING AN EMBEDDED MEDIA PLAYER PAGE



(57) Abstract: A method of disseminating advertisements includes the step of transmitting to a media device (110) an embedded media player page for playing a media file. The embedded media player page allows a user of the media device (110) to create a bookmark for a browser. The bookmark points to the embedded media player page. The bookmark includes an address of the media file as a parameter. When the bookmark is used in the browser to play the media file, the embedded media player page instructs the media device (110) to request an advertisement from an advertisement server (104) for display in the embedded media player page.

WO 02/056578 A3

【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/US01/51227
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER IPC(7) : G06F 11/30; H04L 9/00 US CL : 718/200, 201, 202, 156, 158 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) U.S. : 718/200, 201, 202, 156, 158 Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) EAST-USFULL, IPO, EPO, IBMTBD, DERWENT, terms: wrapped, media, advertisement, 380, 718 class, bookmark, and class 700.		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 2002/0065947 A1 (Wishoff et al.) 30 May 2002, January 2002	1
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents	"I"	later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"X"	document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"E" earlier document published on or after the international filing date	"Y"	document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"Z"	document member of the same patent family
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means		
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		
Date of the actual completion of the international search 01 JULY 2002	Date of mailing of the international search report 30 JUL 2002	
Name and mailing address of the ISA/US Commissioner of Patents and Trademarks Box PCT Washington, DC 20231 Facsimile No. (703) 305-3230	Authorized officer: <i>NM</i> NORMAN M. WRIGLEY Telephone No. (703) 305-3900	

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1995)*

 フロントページの続き

(51) Int.Cl. ⁷	F I	テーマコード(参考)
	G 0 6 F 17/60	3 0 2 E
	G 0 6 F 17/60	3 2 6
	G 0 6 F 17/60	Z E C

(81) 指定国 AP(GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PH, PL, PT, R O, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW